京城日報

一部郵稅金五錢▲壹ヶ月金八十錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲代用一割增
廣告料　十四字詰一行一圓卅錢五號二十二字詰一圓六十錢▲二號七字詰
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番

ハイチ共和國と米國（上）
ヂョンソン氏の非難

ハイチといへば米國の南方海上に散在せる小島で、土民は有色人種で、而も完全なる獨立共和國であつた。然るに一千九百十五年米國は國際の闘渉から之を［判讀困難］國際法も人道をも無視した暴虐なる手段を以て、抵抗力なき土民を殺戮すること數千に及び其憲法を强制的に改正せしめて、外國人の土地所有權を認めしめ、廣濶なる土地の大部分を自國民に買收せしめ、內治財政の實權を掌握し、守備軍憲兵隊を設置して保安警察の全權を行使して居るので、今やハイチ國政府とは名のみ、事實上米國の一屬邦に過ぎぬのである。

而も虐殺の手は決して緩まない、之に對する米國の輿論は占領を以て止むを得ざる行爲であり、且其結果は衛生交通の完備發達を來せるにより、土民は須らく米國に對して感謝せざる可らずとて、大いに辯解に力めて居る。

次に記載する所は、ジエームス・ウエルドン・ジヨンソン氏が雜誌ネーションに於て、事實を摘發して、其然らざる所以を論じた要旨である。

ハイチ國が例へ外國の關涉に對して獨立することが困難なりとしても、之れを領有するの必要はない。外部より適當の保護を［判讀困難］其獨立を援助する途なきにあらず、況んや多數の無辜の土民を殺戮し、又は自己の爲めに酷使虐待せるは、全く非人道的行爲である。

土民は元來一般に健康で、傳染病の如きも面倒なる衛生規則の施行せられぬ以前の方が、却て流行しなかつたのである。夫れのみならず、該規則を勵行する上に於ても、手眞似で解る些細な事柄でも、人情風俗に諒解なき憲兵は、直に銃劍を擬して之れを强行する。爲に土民の反抗心を挑發するのみで、却つて一般に實行されず、法の威嚴を失墜するの結果に了るのである。病院の設備は軍隊本位で、土民を利益する場合は甚だ稀である。又ハイチエン其他の大都會地の街路は鋪石で固められ、交通上又美觀上面目を一新したのは事實であるが、之れは占領以前既にハイチ政府に於て着手し、其完成が偶々占領中であつた迄で、米國の關知した事ではない。

露の對日交涉
全權特別委員任命

勞農政府は兎も角日本と直接交涉を開始すべく努力中なるが同政府は爲めに全權特別委員を派すべく同政府外務次長カラハンは委員長に任ぜられ十二月中にウエルフネウジンスクに到着し浦鹽をも訪問すべしと（浦鹽電報）

利權讓渡反對理由
勞農政府と米國資本家

バンダーリツプの間に勘察加半島石炭及び漁業權をも含む利權讓渡の契約成立の報は浦鹽に於ても問題とされ商工省鑛山部にては勞農政府に抗議すべしとの件を浦鹽內閣會議に提出したり此の種の勞農政府の行動は極東臨時政府の外國資本家誘致策に著しき影響を與ふるものにて勞農政府により勝手に利權を割讓されては將來極東の產業發達を阻害す依りて勘察加に對する斯の如き契約を無効とする爲抗議すべしと（浦鹽六日發電）

民主黨改造運動
同黨遊說部長ハリマン氏

最近の選擧戰に民主黨遊說部長であつた聯邦上院議員ハリマン氏は八日再び民主黨改造運動に着手した。氏は陳述書を發して一般民主黨員が最近の選擧に於て經驗した政見の相違を葬り去らむことを勸告し『民主黨は自滅したるに非ずして唯一時的敗戰したに過ぎない』と論斷した氏は更に曰く『大統領候補者コツクス氏は勇敢に戰つた而して我黨は今後も引續き同氏を以て黨領と仰ぐであらう我々は黨勢不振に陷つた我黨の援助を怠つた人々を民主黨と看做さず我々は我黨が完全なる共和に到達せんことを希望するものである』（華盛頓電報）

露都大擾亂說

ヘルシングフオールス發新報にては確實にして信じ得べしとせば目下毎夜黨員射殺せらるゝもの二百乃至三百名の反革命も尙反革命運動は壓迫さるゝに至らず陰謀を高壓とする當局の計畫は不成功に終れり（ストツクホルム七日發電）

ウランゲル非難さる

コンスタンチノープル來電＝クリミア戰線にて激戰尚止まざるも何等決定的結果無し最初の結果は主として舊露國の大地主高官よりなる多數の露國民をセバストポールより撤退せしめたり是等避難民の多數はウランゲルの土地改革を以て社會主義的手段なりと非難せり（タイムス―社發電）

「廣東人の廣東」

廣東總司令陳炯明氏は廣東人民に對し廣東は廣東人に依りて改造すべし總ての軍隊は平民政治の保障なり何處迄も存續すべき事にあらず廣西廣東協同し以て發達を企圖せざるべからずと宣言せり（廣東電報）

定例閣議

九日午前十時より首相官邸に於て定例閣議を開き朝鮮道地方官職員令其他可決正午散會した（東京電報）

議會召集詔書
今週中に發布か

第四十四帝國議會は愈々十二月廿五日召集に決し議院法第一條に依り多分今週中に召集の詔書を發せらるゝに至るべし（東京電報）

北支救濟
大頭の寄附

日華實業協會にては九日午後一時より幹事會を開きつゞき北支那救濟問題に關し協議し午後六時散會せり尙ほ十日も繼續する筈にて協關係寄附金中決定し居るもの左の如し（東京電報）

三井三萬弗△三菱三萬弗△正金二萬五千弗△郵船二萬五千弗

齋藤總督出發

齋藤總督は九日午後五時二十分東京驛發歸任の途に就きたるが同驛には多數の見送り人ありたり（東京特電）

政友會代議士朝鮮視察
十一日東京發

政友會拓殖部調查委員會小委員會にては今夏以來朝鮮問題に關し各方面に亘り研究中なりしが既に內地に於ける準備調查も一段落を告げ四十四議會も目前に迫り居れば更に朝鮮の實況を視察することゝなり小委員たる波多野承五郎、山崎猛、岩切重雄氏外一名の代議士は十一日出發

大阪市の人口
百二十四萬

國勢調查の結果大阪市の人口は百二十四萬四千八百五十六人と判明せり（大阪電報）

中西氏辭職
發表近し

中西滿鐵副社長の辭職は近く內閣より發表の筈なるが同氏は過般來極度の神經衰弱の爲め身體を傷め居り最近に於ては稍良好なるも到底煩雜なる事務を執る能はざるに依り辭意の意味にて今回辭職するに決したるが後任は石丸次官との風說あるも未だ確定せず（東京特電）

滿洲財界
特產物取引の前途
掛井理事談

掛井鮮銀理事は滿洲各地出張中の所一兩日前歸城したるがその談に曰く

滿洲特產物は既に出廻り期に入り弗々新穀の荷動きを見るに至れり然し乍ら特產界の前途は如何と云ふに滿洲各地商人の打擊の輕からざるあり內地の需要も財界不況の折柄とて多きを望み難きに半ずやと觀測され更に朝鮮の粟需要の如き到底昨年の如き盛況を望まれず寧ろ當分絕望の模樣にあればその活潑なる移動は到底期し難かるべし更に市價は之れを前年に比し格段の墜落を告げ居れるにつき資金の需要も存外閑散ならずやと豫想さる尤も作柄は旱魃の聲ありしも平年作らしきにつき何卒か

市況好轉

の材料により市況好轉せば相當の發忙を來すべき乎大連救濟資金は予ての懸運中東拓は不動產に五百萬圓合計一千萬圓見當を銀行に對し融通するに決定尙ほ鮮銀の取引は之なかりしも既に市中へ銀行共準備中なりしにつき今や斷を遂つて融通さるべしその市況に及ぼす影響は相當に効果を期待して可なりと信ず尤も果して株式のみにて鮮銀に五百萬圓の再割を求め來るや否や多少の疑問あるに似たり滿洲一大新事業熱極度の旺盛を呈せし後とて昨今

新會社の窮狀

は若干の例外を除きて甚だしきものあるに似たり奉天の如き今春鮮銀にて一應救濟資金を出したるが更にその必要を生じ居る模樣なれど尙ほ決定を見るには至らざりきと云ふ

時事小感（四）
三笑生

◎朝鮮人巡查の慘忍性を帶びて居ることに就いては、敎習の任に當つて居る當局者の如き、殊に一層研究の餘地があらうと思はれる。予は此に就て、舊韓國時代の警察の惡風を想起せずには居られない。當時は、警察の首腦部を捕盜廳と稱したのだが、其の巡警等の人民に對する取扱の慘酷なりしことは、現時の青年等の到底も想像にだに及ぶ所ではなかつた。惟ふに當時の此の惡風が、警察界に一種の風を爲し、朝鮮人巡查に今に至るまで、此惡習が遺つて居るのではあるまいか。まだ警察の威信と虐待とを混同して居る傾もあるであらう。何れにしても此れが矯正を謀ることの急務なるは、申す迄もない。

◎捕盜廳の巡警と云へば、一種の强盜で、彼等の爲めに、無辜の人民の苦しめられたものがどれだけあるか判るまい。今左に其の一端を述ぶれば、巡警は毎も二人宛が一組となり、一種の芝居を仕組んでは、多大の金品を奪ひ取つたものらしい。即ち一人の巡警は虐待係となり、他の一人は同情係となるのである。其の虐待係の任に當る者は成るべく金のありそうな奴を引張つて來る。そうしてあらゆる虐待をする。其の子弟なり、身內のものなりは、どんな目に逢はされるか心配なので、後から隨いて來る。其の處に現はれるのが同情係の巡警である。彼は種々の手段を盡して、同僚の虐待を緩和せしむべく努むるのである。虐待係は、中々之を聞き入れず、なだむればなだむるだけ、それだけ益々虐待をする。其の子弟や身內のものは、同情ある巡警の所爲に心から感じ入り、其の同情に依りて虐待より免れしめんと、あらゆる手段を盡して、哀訴嘆願するのである。其時同情係の巡警の手には、多額の賄賂が攫ませれてあつて、それが以心傳心的に虐待係に傳はる。此に於てか虐待係は、同僚の懇情に已むを得ざるの風をして放免をする。斯くて彼等は何食はぬ顔をして、捕盜廳に歸つて來る。此れが其の當時一般に行はれた警察界の惡風であつた。

◎予は特に現今朝鮮治安の任に當つて居る內地人巡查諸君の一考を煩はしたい、諸君は此の小說の如き事實に就て、如何なる感想が浮かんだであらう乎。予は內地人巡查諸君が、此の事實を常に記憶して置いて貰ひたい。そして朝鮮人巡查が、人民の取扱を苛酷にするやうな事に遭遇したならば、其の朝鮮人巡查は、捕盜廳時代の虐待係で、同時に同情係の境遇にあるものと云ふことを想起して貰ひたい。而して其れが賄賂を取らんが爲め仕組んだ劇情でなく、眞の同情を以て、法外の取扱ひに對して、公正なる處置を取るならば、恐らくは罪ある者は罪を悔ひ、無罪者にも亦多大の感動を與ふであらう。然らば內地人巡查の名譽は期せずして揚がることは明瞭である。何よりも先づ誠意を以て、眞の同情を一般に與へよ。而して徐ろに朝鮮人巡查の反省を促すがよい。然らば此惡風を一掃することも、亦困難ではあるまいと一考を煩したい。

有樂町より
（東京支局）

▲［判讀困難］東洋協會理事の永田青嵐氏も見ねたが［判讀困難］

展の批評が出ると▲貴下の局長時代よりは今年のは開放的ですね當局の思想も餘程進步したではないかと揶揄した者のがあつた青嵐例の長髯に呵々一笑して曰く『何あれは當局が開放したのでもなければ思想の進步でもない時代の進步である觀者の眼識が畢竟向上したのだ』と▲今は今皇室に關して著述を爲て居るが之は中々危ない下手にすると直ぐ禁止になるからな、然しソコは昔取つた杵柄で呼吸を知つて居るからね』

評林
破笠翁

國粹會員毀憲政大會。押立大旗爲隊行。作毀憲裁歡迎宴。幸驗探天下平。

評曰憲政會三木議士。於下關演說中。偶買國粹會員憤怒大勢百餘名。毀憲裁歡迎會場。而接三木氏。不至大事而鎭定焉。斯得諒解。

賴母神四百本

成金山下龜三郞。歐之旅行存外長。携得賴母神四百。半數剩餘分配他。

評曰山下君。寓在外同胞。欲勸緊褌一番策。際出發。携四百本就渡歐之途。然旅中。讃附二百本而已。所剩二百本。分我社員云爾。是爲何乎。

▲男女學生、商店、銀行會社、事務家の大好評を受け忽ち十二版發行▲
くそろばんのおぼえかた
彈ける珠算の覺え方
一般實業家の速成に［判讀困難］▲特價金壹圓五拾錢（郵稅共）▲新案ポケット速算器▲無代進呈
本郷（東京）振替東京［判讀困難］東光社

最新速記講義錄
仲小路前農相閣下以下朝野諸名士賛助發行の全國唯一の講義錄　規則內容見本無代進呈○東京芝區琴平町　大日本速記通信學校

會員大募集　海外發展講習錄
今や海外發展の時は來れり海外に雄飛して將來大成を期せんとする有爲なる青年は速に本會に入會せよ本會には渡航費貸與海外旅行券下附斡旋海外各所へ就職紹介外種々の特典あり
東京巢鴨町二丁目　帝國植民協會

イロハ引辭典　鮮語自在
懐中ポケット形　郵稅共六十四錢上製八十六錢
京城本町二丁目　ウツボヤ書籍店

大僧正本多日生猊下著
日蓮聖人聖訓要義　第七卷
定價二圓二十錢　送料十八錢
當體義鈔・神國王御書・教機時國鈔
東京・大阪　大鐙閣刊　振替（東京三三六一八　大阪二七一五五）

英習字　無代進呈
印刷手本　英習字通信教授
東京目白高田町　大日本英習字研究會

公賣廣告
一、雙子白木綿外三點公賣ス詳細ハ十一月十日以後ノ綿府官
大正九年十一月九日　京畿道

廣告
一、仕上工
右至急募集ス志願ノ者ハ當所庶務掛ニ就キ承合スベシ
大正九年十一月　朝鮮兵器製造所

八千代　防寒　維紗マント
先づ地質見本と特價表を請求せられよ（ハガキで申込無代進呈）
八千代羅紗製品部

巡查養成講義錄
今や全國各地に於て大募集中
本警務學會

錦心流薩摩琵琶教授
松井清水

大正十年度の婦女界　豫約募集
一、本社は外國雜誌の例に倣ひ、茲に大正十年度の豫約募集を致します。
二、雜誌の發行は、營業的永久的の事業で、決して一時的斷片的のものではありません。
三、本誌は全國各地の書籍店雜誌店に於て毎月販賣いたして居ります。
四、豫約の方法は極めて簡單です。
五、豫約募集のメ切は來る十一月廿八日です。
六、然るに若し、此の十一月廿八日を過ぎてからの御申込である。
七、新年號の特別附錄としては、次に掲げた『天授秘藥民間療法』を添へます。

婦女界新年號　出世物語號
良人の出世物語
我子の出世物語
我郷里の誇
懸賞金二百圓の短篇小說
思ひ妻　小栗風葉
片かげり　大倉桃郎
愛の焰　袖が浦人
人形の家　久米正雄
秋　有島武郎
狂へる女　德田秋聲

婦女界新年附錄　天授秘藥民間療法
婦女界［十一月號諸國迷信物語號　十二月號年末經濟號］
東京牛込加賀町一　婦女界社

學術雜誌界の權威精神科學唯一研究
變態心理
十一月號出來

好評忽五版
『變態心理』主幹文學士中村古峽著
學理的嚴正批判　大本敎の解剖
本書は邪教大本敎批判の最高權威なり、出口王仁三郎は大山師!!淺野文學士は偏執狂者、鎭魂歸神は拙劣なる催眠術!!大本神論は全部捏造僞作!!豫言適中は悉く牽强附會!!是等の眞相は著者の照魔鏡裡に暴露せられて遺憾なし論鋒銳利、斷定痛烈近時稀に見るの快著なり、信者も不信者も是非一讀を要す
十九大家序文、眞筆僞筆の御筆先公開寫眞版數十枚挿入

▲病的催眠現象　中村古峽
▲猥褻行爲に關する研究　田中香涯
唯物思想に誤られたる死刑囚　勝水淳行
精神分析法解說　中村古峽
お天狗樣訪問記
自然療能力
蛇使ひの女
近代文藝に描かれたる賣笑婦　北野博美
▲眉を濃く引いた女
宗敎の過渡期
監獄部屋
魔術の心理

差別撤廢協約
日米間に交涉中

當地に於て傳へらるゝ所に依れば目下國務省は亞細亞人に對する差別的待遇法律の條項より日本人を除外する一協約の締結に干し日米間に交涉中なりと而して右條約は先年通過せる加州の外國人土地所有禁止法案最近の加州新排日法案の實施に當り日本人を除外せしむるものなりと傳へらる右に干し國務省及日本大使は絕對に何事も語らず又該報道を承認もせざるが右條約は兩國の重要なる法令なりと諒解せらる（華盛頓八日電報）

邦人除外說否認

加州排日協會長ジョン、エス、チエンバース氏は亞細亞人排斥法律より日本人を除外すべき條約云々の華盛頓よりの報道は之を眞面目に受取る能はずと聲明し又國務省は日本に好意を有せる嫌あるを指摘せり（桑港八日發電）

後見人申請却下

日本人白木新藏及び林やの兩人各々自己の子供に財產の名儀を書換へ其後見人たらん事を申請したるが高等法院は該申請を却下したり而して却下の理由は兩人は外國人土地所有禁止法に反して土地を購入したるものなりと云ふにあり（加州ユーバ七日發電）

薩哈嗹州の鑛業權割讓
英國鑛山會社へ

支那株式會社と稱する一英國鑛山會社は浦鹽當局に對し六十年間露領薩哈嗹に於ける石炭採掘所得權請願書を提出したり浦鹽政府は右に對し鑛業のみならず林業をも許可すべき旨言明せり（浦鹽八日發電）

日英の共同照會
同盟條約改訂に關して

英國下院に於て政府委員下院總理ボナロー氏は一議員の質問に應じて曰く日英同盟條約に關し日英兩國の提出した共同照會に對し國際聯盟理事會から未だ何等の回答に接しないと又海軍中佐ケンウオーシー氏の該條約は同時議會に提出するかといふ質問に對しボナロー氏は該條約は先づ國際聯盟に送付しなければならぬと答へた（倫敦電報）

坑夫罷業の損害

英國坑夫同盟罷業の殆ど總ての炭坑地方並に工業の中心地に於て滿足に安堵の念を以て迎へられた今回の罷業に伴なふ損失は出炭量に於て一千四百萬噸坑夫賃金に於て一千五百萬磅に見積られて居るが坑夫聯合會の基金は罷業手當支出の爲二百萬磅に減じたといふ現在の解決は一時的のもので永久の解決は來る三月を以て設けられる炭坑夫賃金公定局の裁定に俟たねばならぬ又坑夫等が年來主張して止まなかつた賃金局即ち炭坑業の利潤分配問題有福なる坑區と貧弱なる坑區との間に起る賃金問題を處理する問題を認めさせたのは坑夫側の收めた勝利中最も意義あるものである（倫敦電報）

賠償能力の調査
佛國の對英提議

賠償問題に關し六日夜佛國政府は英國に對し左記の覺書を交付せり（巴里八日發電）

一、賠償委員會より成る專門家を開き獨逸の專門家をも加へ獨逸の賠償能力を查定す

二、各國政府代表者會議をゼネバに開き獨逸代表者をも加へ以て專門家會の報告を審查すべし

三、右二個の會議に依り賠償額並に獨逸の賠償能力を決定す

四、最後に聯合各國政府の首腦會議に於て最後の決定を與ふると同時に獨逸に對する保障並に其強制手段を決定す

前獨帝引渡問題
和蘭政府肯て容れず

英國首相ロイドジヨーヂ氏は和蘭が前獨帝裁判の約束を果さないことに關し國際通信員に對して說明して曰く聯合國は前後二回に亘り和蘭政府に對し通牒を送つて逃亡犯人たる前獨帝の引渡しを要求したが同政府は獨帝に保護を與ふべき權利並に義務を有するものであると主張して二回共之を拒絕した隨つて目下外交手段を以て前獨帝の引渡しを受くること能はざる狀態に在る此の上は前獨帝を安全に監禁するは和蘭の責任である（倫敦電報）

前獨帝の待遇

前獨逸皇帝は前普魯西王として普魯西政府から相當の待遇を受けて居た即ち帝が和蘭に避難して以來今日までに既に四百五十萬磅に達する俸給を受けて居た（伯林電報）

多くを期待せぬ
米國新大統領と獨逸

共和黨候補者ハーヂング氏が米國の次期大統領に選擧せられたとの報に接し獨逸人は之を以て當然のことゝし別に怪しんで居ない彼等はハーヂング氏の勝利を以て米國民がウイルソン氏に對して正當な判決を下した結果であり且つウイルソン氏に對して政治的致命傷を與へたものであると見做し是を主としてウイルソン氏がヴエルサイユ平和會議に於て米國の國威を太く傷つくるが如き失態をなしたからであると稱して居るけれども同時に獨逸人はハーヂング氏の人物に對して餘り多くを期待して居ないやうで氏は共和黨首領の後援を得て始めて米國の國策を確乎たる方向に引戾し獨逸との講和問題並國際聯盟問題の解決に成效することが出來るだらうと論じて居る（伯林電報）

獨逸急進黨騷ぐ

獨逸急進黨員三千七百名リツル公園にて示威運動をなし革命の歌を歌ひ猛烈なる演說をなし諸工場を占領し國際政治經濟組織の破壞を要求せり（伯林七日發電）

東支鐵道の守備
暫く現狀維持と決定

日支軍事協定取消に干し兩國當事者の間に協議進行中なり該協定取消さるゝも東支鐵道沿線の日本駐屯軍はしばらく現狀を維持する事に支那側の了解を得たりと傳へらる（北京八日發電）

福州事件解決す

福州事件の交涉は圓滿に解決し互に遺憾の意を表し責任者を處罰し慰藉料を支拂ふ事に決し不日公文書交換の筈（北京九日發電）

重要事件交涉の爲
山縣長官の張使訪問

山縣關東廳長官は張作霖氏を訪問するため八日夜大連發奉天に向へり張使の渡日は延期せられたるも來年三月是非とも渡日する筈なりと傳へらる（大連電報）

◎山縣關東長官は稻葉祕務官工藤祕書官等を隨へ九日朝奉天着ヤマトホテルに入り午後三時より某重要事件の交涉及び來任の挨拶を兼ねて張巡閱使を訪問せり十日は各方面視察の上午後六時より官民有志多數の發起に成る金龍亭の歡迎會に臨むべき豫定なり尙九日夜は張巡閱使の晚餐會に臨めり（奉天特電）

獨逸赤化
の秘密書狀

ドイツチエ、ツアイツング紙は五日露國ソビエツトより獨逸共產黨に宛てたる祕密書狀なるものを發送したり其要旨に曰く獨逸は來るべき世界革命の成否を決する焦點なるを以て革命黨最後の決戰は恐らく客春の慘狀を極むべく其困難は到底露西亞の比にあらざるべし唯憾むらくば此決戰的革命の一擊が獨逸の頭上に降り落つるの時露西亞は直接獨逸共產黨と共力して之を援助し得ることの一事なり何となれば露西亞は冬期戰を避くるため目下全兵力をウランゲル戰線に集中しつゝあるのみならず一時締結せらる可りし波蘭との平和も最後の解決には非ず明春を待ちて必ずや波蘭は條約を破棄して進擊の戈をとるべき事甚だ可能なればなり獨逸國民は此書面を以て共產黨の爭亂が切迫しつゝあるの證なりと思惟し居れり（伯林電報）

シンフエン黨暴動

シンフエン黨員はダブリン市のオレンヂ大隊の會館を襲擊し武器若干を押收したり倫軍隊の發表によれば主要地域間を通過する西方鐵道の一部は今週來一般の使用を禁止せりと尙ブレフアスト來電に曰く警察官は國民黨員を襲擊せりと（ゲラスゴー七日發電）

借款會議終了

五國借款團會議終了せる旨本日外交部より發表せり（北京九日發電）

新大統領と
ウ井ルソン氏

テキサス州ブラウイングよりの報道に依れば次期大統領ハーヂング氏はウオルフ及漁撈のため二週間旅行すべく當地に到着せり同氏は平和のため國際問題を思考すべしと而して現大統領ウ井ルソン氏の任期滿了迄は同氏が困惑せざる樣至大の注意を拂ふべしと言へりと（桑港八日發電）

南露反過軍
最近の形勢

コアノ八日發電に曰く過激派當局に於ては全露反過激派司令官ウランゲルはウイルナと其根據地との連絡を斷つに至るべしと稱せり（倫敦八日發電）

ネーブル將軍渡來
ベルダン戰の勇將

ベルダン戰に於いて勇名を馳せるネーブル將軍米國に來遊せり（紐育八日發電）

民黨陰謀
江蘇擾亂計畫

上海鎭守使何豐林氏の探知したる江蘇督軍よりの報道に依ば民黨は揚州南京鎭江其他江蘇各地の軍隊を煽動して江蘇の擾亂を期待し居れりと傳へらる最近日本より歸國したる王揖唐氏は密に活動を開始し居れりとの說あり（上海八日發電）

東邊鎭守使
管內巡視

東邊鎭守使湯玉麟氏は步馬隊若干を護衞となし鳳凰城出發管內巡視の爲め通化臨江寬甸の各縣に出張したり（安東縣特電）

人種案は特使に
一任する事に決定す

人種問題國際聯盟提案は九日の外交調查會にて特派使節に一任する事に決定したる由なれば人種案の提案如何は懸つて特派使節の態度如何にあり米國に於ては今や人種案に關し差別的待遇撤廢に關し新協約締結せられつゝある際なれば此際人種案の提出は合理的適當の態度なるべく結局特派使節の手にて提案する事となるべし（東京電報）

世界赤十字總會
合同案附議されん

來春三月三十日より瑞西ゼネバに開催の赤十字總會は合同の提案を第一に附議すべく我代表者も一月早く出發す可く船室は既に契約濟となれり（東京電報）

移民協會の決議
排日案に憤慨して

日本移民協會にては九日午前鐵道協會に大會を開き出席者百餘名滿場一致左の決議を可決せり

決議

加州に於ける排日法案は正義人道に反し吾人の默認し能はざる所なり吾人は不屈不撓の心の注意と堅固なる決心を以て之が善後策を講じ根本的に解決せむことを期す

次いで大隈會長並に最近歸朝したる神谷忠雄氏の米國事情に付き演說あり午後五時散會せり（東京電報）

豫算閣議
廿二日より

豫算閣議は來る二十二日より開會する事に九日の閣議にて決定せり（東京發電）

航空警察
新設準備中

計畫中なりし航空局の新設と共に警視廳には航空課を新設すべく著々準備中なるが右は獨立の課にあらずして交通課に配屬するものにして各警察にも航空係巡查をおき同巡查をして離陸着陸速力等專門的ならざるも普通の飛行機的智識を有する者を以て之に充て尙從來何等の制限なかりし飛行高度に對し或種の限度を付し空中ビラの撒布を禁止する事となるべし（東京發電）

外交調查會

九日の臨時外交調查會は午後一時より永田町首相官邸に於て開會原會長以下各委員出席（伊東、犬養兩氏缺席）內田外相より米國加州排日法案の通過及山東問題を中心として報告する所あり之に對し協議を凝らし午後五時散會したり（東京電報）

十月對外貿易
（詳報）

農商務省の調查に依れば本年十月中に於ける外國貿易は輸出一億三千三百八萬九千圓輸入は一億五百七十四萬六千圓總出入額二億三千九百十三萬五千圓にて二千七百六十四萬三千圓の輸出超過を示し之を前年同期に比すれば輸出額に於て九千二百二十萬九千圓（四割九分）輸入額に於て七千三百五十七萬圓（四割一分）輸出入總額に於て一億六千五百七十七萬九千圓（四割一分）及輸入超過額に於て一千八百六十三萬九千圓（四割強）何れも減少せり（東京電報）

山公邸の會合

上京せる西園寺公は九日午後三時五番町に山縣公を訪問し總て松方侯平田子中村宮相同席後しで同邸を訪問し會談の後午後五時それぞれ退出したり（東京電報）

移民會社統一

海外興業株式會社にては諸移民會社の買收を計畫し前來二箇年を經過せるが今回森岡移民會社を三十三萬圓にて買收したり之にて同社は凡ての既設移民會社の買收を了せり（東京電報）

蠶絲操短問題

九日午後三時より帝國蠶絲會社樓上に全國蠶絲界幹部の會合を催ふし帝國蠶絲會社重役より十日の全國蠶絲大會に附議すべき議案の說明ありたるが操業短縮問題に付き各意見を異にし居る爲め目下協議中なるが結局は大體可とし十日の會議に於ては議論沸騰するが如きことなかるべしと觀測せらる（橫濱電報）

十月の朝鮮貿易
合計三千二百八十三萬餘圓
入超二百六十萬圓

十月の朝鮮貿易額は輸移出一千五百十一萬餘圓輸移入一千七百七十一萬餘圓合計三千二百八十二萬餘圓にして前年同月に比し輸移出二百三十三萬餘圓輸移入三萬餘圓合計三百三十三萬餘圓を減少せり而して一月以降累計額は輸移出一億五千四百八十二萬餘圓輸移入二億一千百三十九萬餘圓合計三億六千六百二十一萬餘圓にして前年同期に比し輸移出一千七百五十萬餘圓輸移入一千二百二十二萬餘圓合計二千九百七十三萬餘圓の減退を告げ輸移入超過五千六百五十七萬餘圓に達せり次に本月貿易の內容を觀るに

輸移出 にありては魚類、黑鉛、石炭、鐵等若干の增進を示せりと雖も米六萬一千餘石四百七十萬餘圓の激減を初め大豆、生綿、牛皮、肥料等の減少著しかるに拘らず合金粗銅の如き全然輸出なきに歸せり又

輸移入 にありては石油、鐵管及管、石炭、セメント等の增加見るべきものなきにあらずと雖も之等は概ね例外に屬し重要品の多數は引續き不振を示し就中綿絲布類の減退最も著しく其の他粟、小麥粉、食鹽、及竿、軌條、諸器械類等より木材、燐寸等の減退鮮少なりと

京城商況
金融界好轉
朝鮮銀行調查

內鮮米の豐作豫想より來る相場の崩落に押され大豆、粟其他の雜穀相次いで下落し諸株、綿布、砂糖亦共に軟弱に傾き財界

兎角好材料に乏しく

目先米穀の出廻り期を控へながら金融市場は更に著るしく萎縮不振に陷り新規資金の需要薄くして貸出し漸減し市內銀行の手許益々潤澤を告げ加ふるに內地資金は引續き流入して稍遊資の運用に惱める向きありたるが下半月に入り果然綿絲布は反撥して三百圓臺を突破し更に三百四十圓を上廻り諸株又上伸の氣配を呈し來り粟は支那側產地へ逆輸出の商談漸次

滯貨の荷動 ありし時金融界好轉の曙光を呈したるが米價は出廻り薄を唱へながら益々軟弱に傾き資金の需要更に起らず貸出は依然漸減の步調を辿り金融市場は相變らず閑散無氣力なる情勢を持續せり

重要商品市況

米 盆を經過し買物薄く且つ期米の反騰に連れ引返し步調に趣きたるも內鮮豐作の材料に壓され反騰だるも要品の多數は引續き不振を示し

高値には依然買氣引立たず一時二十八圓所を上廻りたる地捌上玄は再びヂリ安に傾き尙ほ月先出廻最盛期を控へ先安は免れざるが如く月末唱へ値は地捌上玄二十六圓七八十錢見當なり

砂糖 玖馬糖の反騰も一向當地市場には影響なく依然商狀至極閑散の成行きを示し月末セ印大口は三十六圓五十錢、小口三十七圓見當を唱へられたり

綿絲布 久しく混亂裡に沈滯せる綿絲布は果然十月中旬より反撥步調を呈し來り一に三百圓台の難關を突破し更に連騰を續け三Z三百三十圓、三A三百十四圓、十六番三百十五圓に飛躍し尙氣配强硬の唱へなり

粟 滯貨の不捌けにて荷主腐らせる折柄支那側產地へ逆輸出の商談纏まり各地共兎々ながら荷動きあり向ほ同方面よりの買氣波らし來り氣配引立模樣にて相場六圓五六十錢見當なり

大豆 當霜筋の買望みあるも已に出廻り最盛期を控へ先安氣構へにて高値には商談纏まらず從つて荷主の買氣衰へ節弱りの姿を見せるか月末長湍、汝山新物十四圓見當なり

棉花出廻不振

前年の約一割に過ぎず財界不況のため久敷悲境に陷りたる棉業界は更に內地操棉短縮による原料棉の荷閊綿絲の暴落等のため市況愈沈衰の狀を呈し爰棉花の出盛期に入りたるも一般に警戒勝ちにして一向買進まず又耕作者側も昨年來の好況に慣れ賣り急がざる等旁々相俟つて十月の出廻り概めて尠く其數僅かに十三萬七千餘斤にして前年同季の一割に相當し入札價格の如き八九圓より十二三圓處を唱へ前年の夫れに比し三分の一內外に過ぎざるの不況を呈し前途憂慮すべき者あり然れども最近に至り內地財界は稍立直りの狀勢を示し機業界又幾分復活の曙光を認め綿絲は月前一百十八圓より日々高騰して遂に三百圓を突破するに至りしが固より確固たる材料あるに非ざれば俄に前途の樂觀を許さざるも實棉相場は恐らく現在を以て底値と見るべきが如く月後は多少出廻り增加を見るに至らん（鮮銀木浦支店調查）

全鮮金融
銀行預金貸出

某所調查全鮮銀行並に東拓金融部に於ける九月末の預金並に貸出し狀況は左の如く預金一億四千四百萬圓貸出二億五千零七百萬圓にして內譯左の如し

預金

朝鮮銀行	五三、〇九三、八二七
殖產銀行	四〇、一〇九、三四三
普通銀行	五一、三九五、二九二
合計	一四四、五九八、四六二

貸出

朝鮮銀行	七八、六〇五、〇四一
殖產銀行	七七、三〇五、〇九八
普通銀行	六四、三四一、六五六
東拓支店	三〇、四九七、五五〇
合計	二五〇、七四九、三四五

以上の如く預金は之れを前年同月に比すれば三千六百六十萬圓の急增を示し居れるがコハ鮮內預金力の增進に非ず內地預金の移入大部分を占め居れり預金の

民間預金 八百萬圓にて

內譯が公金六百十萬圓同業者四百二十萬圓民間預金八千九百二十萬圓にてその對前年同月增加率が公金預金八十萬圓同業預金二千七百餘萬圓を計上し居れる點より見て銀行手許の餘力少からざるを知り得べし又貸出しは之を前年同月に比し一千八百萬圓の增加なるが增加は不動產金融方面にあり商業金融は寧ろ減じ居るべし尙ほ預金の一億四千萬圓に比し貸出し一億強の增加を告げ居れば前述の如き內地預金の消化並に殖銀東拓債券の移入に基づくものなり

鮮銀は幾らでも融通
借る前に誠意を示せ

中西鮮銀營業部長は大連より來京の途中撫順を視察し八日夜來奉九日朝長春經由哈爾賓に向へり其談話の一節に年內財界は先づ今日を以て底と見るべきか各地共資金を要すべきは想像に難からざるを以て鮮銀としては出來得る限りの努力は惜しまざる方針なれど從來の如く多數を恃みて所謂一片の決議を押し付けての交涉は頗る當事者として其の要點を捕捉するに苦るしむ處なり要は對物件の信用よりも對人の信用を主とする時代なれば各自共誠意熱心を披瀝し資金の要途々に性質を明らかにし以て相互の了解を遂めたる上の交涉ならん事を希望す是銀行業者としての爲のみならず需要者としても心得られたし云々（奉天特電）

貴重な選擧權を
拋棄するのは愚の骨頂
覺つて來た鮮人側

來る廿日行はるべき府協議員選擧は日一日と激烈となりつゝある模樣なるが朝鮮人側の狀況を見るに最初地方制度の制定に當りて某朝鮮文新聞が朝鮮の民衆其他の事情等を辨へず書生論を以て徒らに非難攻擊を加へたることが一般に惡影響を及ぼし中には決議權なき諮問機關の下に選擧となりたりとて畢竟無效に終るべければ寧ろ內地人の爲すが儘に放任して顧知せざるに如かず等

自暴自棄的 議論をなす者あるが如きも近來は當局が自治的訓練を爲さんが爲從來之無かりし制度を設け朝鮮人の意見を尊重せんとするは朝鮮人の意見を發表し之れが採用を促す機會なれば此貴重なる權利を徒らに放棄するが如き愚を學ばず

此際見識ある相當の人物を選出して朝鮮人の意思を發表し相當の主張を爲さゞるべからず

との議論優勢となりつゝあるもの、如しまた候補者も比較的少壯有爲の人物多數出馬するもの、如し現在立候補を宣したるものは極少數に過ぎざるが如きも噂に上りつゝあるは

二十名內外 にして裏面に於いては相當激烈なる運動を試みつゝある者も之れあるもの、如し只有權者の多數は資產あり從來餘り煩鎖なる問題に關係することを好まざりし傾向あり且最初の試みなれば或は貴重なる權利を放棄するものなきを保し難きに付當局者の如きは此際有權者に對して地方制度に關する趣旨の徹底を圖ること最も緊要のことなるべく印刷物を頒布するが如き或は一方法なるべし

府議選擧時間
と立會人

京城府協議會員選擧は二十日午前八時より午後五時迄南大門小學校に於て擧行することに決し規定時間を前後一時間宛延長せるは諸官廳等に通勤する者の便宜を計りたる爲めにして當日は齋藤府尹臨席し立會人は日鮮人より二名宛位近く選任發表せらるゝ筈なり

選擧有資格者
町洞別數

來る二十日擧行せらるべき府協議會員選擧有資格者を町洞別にせば左の如し

町洞	內地人	鮮人	計
南大門通	一〇六	八〇	一八六
本町	三七〇	一〇	三八〇
旭町	一二五	五	一三〇
南山町	四七	一	四八
壽町	一九	〇	一九
日の出町	一二	〇	一二
大和町	四二	一	四三
新町	四五	一	四六
明治町	一三五	八	一四三
黃金町	一六五	一一四	二七九
若草町	五〇	一	五一
永樂町	五六	三	五九
櫻井町	八一	七	八八
初音町	八	八	一六
花園町	一五	二	一七
芳山町	一	一	二
東四軒町	二	〇	二
西四軒町	三	〇	三
並木町	七	六	一三
光熙町	三	三一	三四
林町	六	一七	二三
笠井町	三	一九	二二
水標町	一〇	一六	二六
長橋町	二	二一	二三
水下町	四	二三	二七
三角町	一	二五	二六
茶屋町	一	六八	六九
武橋町	一	四一	四二
長谷川町	一八	四	二二
南米倉町	四七	八〇	一二七
北米倉町	二七	一七	四四
太平町通	五六	五一	一〇七
蓬萊町	二二	六〇	八二
御成町	七	九	一六
古市町	二五	一	二六
吉野町	二六	九	三五
西小門町	一三	九	二二
竹添町	一三	六二	七五
義州通	一二	三一	四三
西大門通	五	五三	五八
光化門通	四	三一	三五
鐘路通	一五	二二四	二三九
貫鐵洞	五	九九	一〇四
樂園洞	二	四五	四七
安國洞	〇	二三	二三
西界洞	二	三	五
寬勳洞	一	三六	三七
蓮建洞	三	一二	一五
禮智洞	一	七三	七四
蛤洞	二	一二	一四
鳳翼洞	〇	一一	一一
中林洞	一	一六	一七
仁義洞	二	一〇	一二
和泉町	六	一六	二二
薰井洞	〇	六	六
橋南洞	一	三三	三四
橋北洞	〇	一七	一七
貞洞	三	〇	三
舟橋町	五	六	一一
昌信洞	一	三三	三四
忠信洞	〇	一〇	一〇
崇仁洞	〇	二〇	二〇
齋洞	二	一一	一三
臥龍洞	〇	一一	一一
崇二洞	〇	一一	一一
崇三洞	〇	一	一
崇四洞	一	三	四
梨花洞	〇	二	二
孝悌洞	〇	一三	一三
通義洞	二	一八	二〇
平洞	〇	六	六

辭令

十一月四日附左の辭令ありたり

裁判所書記通譯生　任總督府判事（敍高等官七等）　金爲鎬

補平壤地方法院判事

同　吳完洙

補大邱地方法院安東支廳判事（七等）

同　成升鉉

補光州地方法院井邑支廳判事（七等）

同　金商楠

補海州地方法院判事（七等）

同　徐光卨

補京城地方法院判事（七等）

同　具滋觀

補釜山地方法院密陽支廳判事　大邱地方法院安東支廳判事　姜仁中

總督府判事　李[illegible]　補釜山地方法院支廳判事

陞敍高等官五等

依願免本官（五日附）　總督府醫院書記　豐田光章

任總督府醫院事務官

依願免本官　總督府事務官　柿原琢郞

同　笠井健太郞

同　立石[illegible]一

總督府看守長特別任用考試委員を命す（六日附）

木浦公立商業學校教諭　浦添爲宗

任木浦公立商業專修學校教諭（七等）

海軍技手　於保[illegible]

任朝鮮總督府技手（七等）

幼年校入學試驗
京城外二個所にて

鮮內に於ける十年度の陸軍幼年學校生徒志願者は總數六十一名にして檢查所は京城、平壤、大邱の三箇所なるが京城は受驗者四十二名場所は龍山步兵第七十九聯隊、平壤は受驗者五名場所は步兵第七十七聯隊、大邱は受驗者十四名場所は同地步兵第八十聯隊なり而して來る十一月二十四日午前九時より身體檢查を開始し右合格者に對する學科試驗は二十五日より二十七日迄三日間に亘り執行すべしと

金谷に郵便所

李太王御墓所在地たる楊州郡渼金面金谷里に金谷郵便所を新設し來る十一日より事務を開始すべし

鮮銀仁川店長

朝鮮銀行仁川支店支配人は小松氏逝去後缺員の儘なりしが八日附左の如く發令せり

仁川支店支配人　檢查役　神永[illegible]

中野正剛氏

中野正剛氏は八日來奉同夜公會堂に於ける講演會に臨み九日朝長春へ向へり（奉天電報）

公會

○總監邸の晚餐會　水野政務總監は十日午後七時より大庭軍司令官を主賓として軍事關係者十九名を自邸に招待し晚餐會を催したり

人事消息

▲西田大佐（第二十師團參謀長）　馬檢查の爲十四日より四泊の豫定を以て馬山大邱大田方面へ出張の豫定

▲味村獸醫部長（第二十師團附）　馬檢查及內地歸還馬檢查の爲十三日より五泊の豫定にて馬山大邱大田地方へ出張の筈

▲柏原少佐（步七九附）　今回勳四等に敍せらる

▲齋藤一等主計（工兵二十大隊附）　今回勳五等に敍し瑞寶章を賜ふ

▲穗本一等卒（步兵第七九聯隊）　西間島に於て馬賊討伐の際重傷を負ひ九日遂に死去せり

▲山田乃彩氏　南滿洲大興合名會社重役　九日夜入城京城ホテルへ

▲石原留吉氏（元山府尹）　同上不知火へ

▲新田忠北第二部長　同上

▲曾根良順師（妙心寺派布教使）　七日入城妙心寺派布教所に

▲安藤無禪師（妙心寺群山布敎使）　九日夜入城妙心寺別院に滯在中

▲田中德吉氏（總督府視學官）　學事視察の爲め全羅南道慶尙道管內に出張を命ぜられ十日南大門發の

▲上田駿一郎氏（同）　公立學校設臨席及學事視察の爲め九日咸鏡南道及全羅南道に出張を命ぜらる

▲稻本左五郎氏（勸業模範場技師）　九日忠清南道、慶尙南北道及全羅南道に出張を命ぜらる

東拓小作人

事實は曩に本紙が報道したる處であるが最近東拓は小作人連に

傷けてお目玉

鍾路五

泥棒捕まる

府內玉

鐵道の碁會

鐵道局

感冒の豫防接種

辭令

（東京發電）

天氣豫報

及東岸の中部は今自曇天にして又栗口は降雨あり一般に偏北風流行し

十一月七日から四日間　每日晝夜二回開演　黃　京

…日午後六時より仁川寺町なる…[illegible]…事務所に關聯して會到其他の事項を決議して同九時解散せり（仁川）

…[illegible]…銀行の合併は四日兩行…[illegible]…株主總會を開き愈々合併に決定し十二月五日より合併銀行に…[illegible]…を大連に移し四百萬圓に增資し哈爾賓松花銀行を合併し資本金…[illegible]…九月本店統一の機關として行く〳〵中央…銀行たらしめんとの大抱負を以て大正八年末滿洲財界の最好況…[illegible]…の急轉直下の惡化とが原因となり今年下半期に入り愈々經營困…[illegible]…に於ては…銀行となりたれば今後の…何に由つて又財界の恢復期に入…

教育會を起して 新施設の下に
青年子弟の教育を施そうと 松井大邱府尹の腹案

大邱府尹松井信助氏は曾て商業學校設立の前提として夜學校を興し簡易なる商業智識の教授を爲さんとしたるが其の後の商業學校問題は幾多の迂餘曲折を經て目下進捗中なるを以て今回更に別途に

青年子弟を して實業に從事し晝間講學の暇なき者に商業智識を習得せしむる夜學と體育德育の獎勵をなし大邱教育會の名稱の下に新施設を試みんと計畫しつゝあるが今松井府尹の腹案とする一端に就いて記載すれば大邱教育會は之を夜學部、體育部、德育部の三部に分ち夜學部は晝間講學の暇なきものを集めて內地人には國語及び簿記鮮人には國語及び簿記等商家の子弟として必要なる學科を授け之が經費は府より約五百圓卿校財産中より三百圓並に銀行會社其の他一般有志より寄附を募らんとし夫れ〳〵關係者に向つて內談を試みつゝありて頗る順調に經過し居れるもの、如し又各關係者側に於ても此の事業に熱心贊助し毎月二三十圓乃至五十圓程度の寄附を爲さんとする者もある等問題はこの調子より見る時は案外速かに解決せらるゝに至るべし次に體育部は府廳構內の樹林を伐採し約一千餘坪の運動場を設けテニスコート乘馬場に使用せんとしあり而して大邱に於て目下最大の不便を感じつゝあるは運動場の缺けることにして大邱野球團の如きは他地方の遠征軍を迎ふるに於て達城公園を使用せんとすれば神宮の故障を申出づるあり外人經營の運動場の使用を申出づれば日曜は安息日なりとて拒絕さる、等殆んど運動家の取附く島なき狀態なるを以て松井府尹の

體育獎勵の 爲め運動場建設は頗る其の當を得たるものとして一般に歡迎され居れるも其の運動場の一千坪は狹きに失し野球の如き競技にありては不可能なるは遺憾なり惡ぎに德育部は會員をして德約を締結せしめ簡易にして實行可能而も智德的のものを履行せしめ或は時に知名德行の人を聘して講演講話を聽かしめんとするが如き法を採らんとするにあり要之に其の名稱は如何に變化するやは別問題とするも智德體の三育を骨子とする一機關を實現して子弟の心身に就いて各方面に渉り向上進捗を圖らんとする施設は

高普校決定
敷地は新義州驛前に

平安北道內に於て大正九年中高等普通學校一校を創設する事と決定するや宣川、博川、定州の各郡に於ては其の位置の選定に望みを囑し敷地、工費等を寄附する方針の下に盛んなる爭奪戰開始せられたる結果前記の各郡に落ちずして新義州府に決定したる由なるが其の敷地に就ては府當局及び新義州有志は夫々物色中なりしが最近驛前鐵道附屬地一萬二千坪を保管換をなし之に充當する事に決定し去る五日總督府技手島居光五郎氏來新し府庶務主任と同道實地の踏查をなしたるを以て不日實地測量の上愈々校舍の一部建築に着手せらるべしと（新義州）

天津輸出木材

去る十月中大連汽船にて安東縣より天津方面に輸出したる貨物は主として木材なるが同月中の入港船は十三隻にして木材三萬二千六百八十七連、函材料二百二十三噸半、雜穀二千百十四袋以上は凡て天津行きにして此の外少許の雜貨は大連揚げなりしと（安東縣）

群山商圈調査

群山商業會議所は群山商勢圈に於ける最近產業及經濟狀況調査を爲すに決し近く野呂書記長は忠南方面調査の爲め出張の由なるが調査順路は舒川、大川、廣川、洪城、禮山、天安、鳥致院、公州、論山、江景等なり（群山）

鴨江の終航

大連汽船は十八日 大連汽船會社の安東終航は本月十八日出帆の天潮丸を以てする事となりたるが積荷は依然として木材及び製函材料を主なるものとして多少の雜穀あり最近出帆するものは八日出帆の一進丸は木材約六十萬寸を九日出帆の天潮丸は木材四十萬寸を十日出帆の博進丸は木材約六十萬寸を滿載して大連經由天津に向ひたり（安東縣）

鴨江上流涸渇
流筏困難也

去る八日まで採木公司の著筏は料機材四千八百二臺直營材三百六十臺なるが上流の河水は非常の涸渇を告げ居るを以て流下殆んど困難なれば母機の流下は今後約五十臺內外なるべく決して多くを組織し又直營材は直通…筏にして多少の著筏を見るべし依つて本年の到着筏は料機材四千八百五十六臺直營材四百臺內外ならんかと云ふ（安東縣）

仁川驛の運輸
客月の概況

十月中に於ける仁川驛の運輸概況を聞くに乘降人員乘車四千七百八十二人降車六千五百八十五人入場六百六十一人小手荷物數發送一萬四千三百三十四斤到着九萬八千二百五十一斤貨物數發送一萬三千七百〇八噸到着六千五百四十噸收入客車一萬一千四百〇二圓五十錢貨車四萬八十七百三十一圓四十六錢合計六萬〇百三十三圓九十六錢にして之を前年同月に比するに乘降人員乘車に四百餘人を減じ入場に百三十餘名を增し手小荷物發送に九千三百餘斤を減じ到着に二萬五百餘斤を增し貨物發送に五千八百餘噸到着に六百餘噸を何れも增加し收入は客車に三千百餘圓を增し貨車に五千百餘圓を減じ差引前年同月より二千餘圓の減額を示せり（仁川）

平壤 手形交換高

十月中に於ける平壤手形交換高狀況を聞くに交換總枚數一萬二千二百九十三枚この價格三百八十七萬五千五百八十一圓四十二錢にして本年の累計十一萬三千五百三十九枚この價格五千百二十八萬九千八百五圓四十七錢に達せり今同月中に於ける證書種類及枚數金高等を列擧せば即ち左の如し（平壤）

種類	枚數	金高
小切手	三、四一九	二、九六八、〇七〇、一七
金手形	三一三	一〇四、三五九、一〇
為替手取	一〇	…、四四九、…
仕拂命令	六一〇	一七、四四九、七九
引出切符	…	…
郵便爲替	九〇四	三二、八四〇、八四
替證券	…	…
雜證書	九〇	五〇〇、〇六八、四〇七

岡屋の燈

金剛山雜記（九） 曙汀生
(16)金剛山の宣傳者

凡て僻地に隱れた山水の景勝、花、紅葉の名所なども、何れも皆、最初は文豪の筆に依りて、世に知らるゝに至つたことは、古今東西皆同じである。例へば、耶馬溪の紹介者は、言ふまでもなく頼山陽であり、大和月の瀨（梅花の勝地）の紹介者は、齋藤拙堂（津藩の儒者）であつた類である。それと同じく、金剛山を最初に世界に紹介した者が、ビショップ夫人であることは、既に余が前に述べた通りであるが、最近に至りて、此の名山が著しく內外人の注意を引き、現に本年の如き既に二千名以上の探勝者及び避暑客を迎ふるの盛況を呈するに至つたのは、全く南滿鐵道京城管理局の熱心なる宣傳と、其の遠大の見に基ける施設に由るのである。我等は一面に於て此の探險者たる夫人の名譽を尊重すると同時に、他面に於ては南滿鐵道の現運輸課長なる安藤又三郎君の終始渝らぬ努力に對して、多大の敬意を拂はねばならぬ。金剛山の絕勝は、寶に鮮の誇であり同時に又日本の誇である。そして此の靈山をして名聲今日の如きに至らしめたのは實に同君の力である（未完）

列車內所見（一）
（十月十八日夜稿）

余は屢汽車にて一日二日の旅行を試みるのであるが列車の內に在りて、いつも苦々しく思ふのは、內地人の無作法と無遠慮とである。二等車內にて、座席の上に横臥し、二三人分の席を獨占して、泥醉人をしつゝ他の旅客の立すくめるのを、知顔に過すものは多くは皆內地人にて、鮮人には甚だ稀に、歐米人には絕ねて見ないことである。內地人はよく口癖のやうに鮮人の無遠慮と不遜とを賤むるが、余は寧ろ內地人の無作法至極なるに呆れざるを得ない。試みに夫の祭禮、見物、其の他宴會の立食場に於ける內地人の擧動を見たまへ寶に自制なき訓練なき自分勝手の國民性を十分に發揮し得て餘りあるではないか。內地人が、他から嫌はれるのも、惡まれるのも果ては排斥さるゝのも一つは斯かる弱點があるからである。

富家の青年（二）

吾人は、富裕の家に生れた青年に對して、大に同情してやらねばならない。富家の青年は、屢其の富みたるの故を以て、貧しい青年の陥らぬ沈淪の穽に落ち込む。自由が利くだけに誘惑の範圍が廣いのである。尚ほ其の上に、富みたる青年は、必要といふ刺戟を缺くところから、一生人格の力や、意志の力を養はないで過す虞がある。然るに、貧しい青年は、其の境遇に刺戟されて、之を働かせるから隨つて是等の力を發達せしむる機會が多い。

音樂好の證據

『彼の方は音樂がお好きださうなのに、私のピアノを聞かうとなされない』

『それが何よりもお好きな證據でせう』

平南奧地金融

平安南道奧地々方に於ける金融狀況の近況を聞くに近來益々逼迫強度を示し本年の穀價低落に伴なふ惡影響は延いて財界の不況を來し爲めに地方農民は一層困憊せるもの、如し之に伴なふ…

西鮮地方逐鹿界

西鮮地方各地に於ける府面協議員選擧狀況につき聞くところによれば

▲平壤 內鮮人共今尚自重容易に出馬を公表せず暗々裡に畫策せられつゝあるの狀況にて目下溷沌たるの狀態にあり

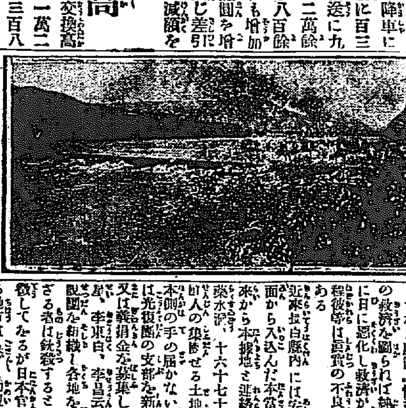
▲鎭南浦 內鮮人を合し十四名中內地人十名、鮮人四名の比例に於て陣容已に整へるもの、如きも內地人側立候補者の顏觸として富田、西崎の兩元老を筆頭に原田鐵策、松田豐、島越久則、馬場嘉藏、服部角二、牧野昇、鈴木匪一、直塚保三、五島榮藏、伊丹衛平、野田良二の諸氏出馬の呼聲盛なるが尚他に暗々裡に出馬企畫せる者二三ありと傳へらるゝも目下明瞭ならず

▲兼二浦 立候補者今尚判然せざるも許中吉之助、土佐野國太郎、入江好太郎、井原伊之助の諸氏殆ご確定的として噂せられ更に渡上勇左エ門、野次、大橋房之助、北村芳太郎、楠川虎榮太郎、大迫總郎、水落富治郎、村上喜太郎の諸氏亦出馬の呼聲高く會社側として推す一二の出馬者を見るならんと推測せらる

國境寫眞通信 韓堂生
長白縣下二萬の朝鮮人（九）
不逞漢か善良民か（下）

不良徒輩取締は何處迄も徹底的に行はれねばならないが夫れと同時に極力良民に保護を加ふる事が必要であらう

惠山鎭留筏



之は單に對岸のみならず朝鮮內〻〻〻一例を擧れば江岸の朝鮮側各郡の如きには殊に必要である。一面から見れば不良の徒輩の取締は即ち良民保護だと云ひ得るかも知れないが不良徒輩取締以上に積極的に良民に保護を加へなければならぬと同時に已むなく不良徒輩の群に投じてゐる所謂『憫むべき不良徒輩』の救濟を圖られば純良なる良民は日に日に惡化し救濟が遲るれば遲るゝ程彼等は良質の不良化して了ふのである

近來長白縣內には安圖縣、撫松縣方面から入込んだ本當の不良徒輩や從來から本據地を蠶食する徒輩は藥水洞、十六十七十八の各道溝等朝鮮人の集團せる土地にして比較的日本側の手の屆かない方面に軍備團又は光復團の支部を新設し盛に義務金又は義捐金を募集してゐる。又韓三星、李東白、李昌云、李泰杰等は遊說團を組織し各地を遊說しつゝ從はざる者は銃殺すると揚言し金錢を強徵してゐるが日本官憲の手の屆かざる地方は悉く加盟しつゝあるさうだ。此の際不良徒輩の根本的討滅を期すと共に彼の『憫むべき不良徒輩』の救出を圖ることは急中の急務であらう。

仁川の逐鹿界
選擧氣分漲る
呼聲高き立候補の顏觸
いよ〳〵地盤擁護の白兵戰開始されん

仁川に於る府協議員の選擧は旬日後に近づける事とて各候補者の色彩逐日鮮明となりつゝあり既に御大自ら馬を陣頭に進め內々戸別訪問を開始せる向きも二三ありて選擧氣分俄に熾烈を呈し來り目下公々然と運動を開始せるものと暗々裡に飛躍を試みつゝあるもの表面鳴を靜めて居れるも出馬確實なりと目されつゝある候補者の顏觸れを示せば田中佐七郎、萩谷籌夫、加來榮太郎、大石幸吉、平山松太郎、北島儀三、河野竹之助、吉田秀次郎、白神專一、川添三次、後藤連平、美濃谷榮次郎、阪倉伊平、藤井八重藏、中條榮造、堀田定吉、和田友太郎、野口文一の諸氏にして鮮人側は丁致國、張錫具、呂昌祖、朱命基、朱暗瑞の諸氏なるが愈々期日の切迫と共に他に意外の方面より出馬するものなきを保し難き狀勢なれば十六名の定員に對し候補者數は二十六七名を算する見込みなりと云へば各候補者が愈々火蓋を切つて地盤擁護の白兵戰を開始せば猛烈なる白兵戰を演出するに至るべく觀測され居れり一部自分選良を以て任ずる候補中には今回の選擧は此機に於て仁川多年の情實選擧の弊を打破すべく市民大會を開催し各候補者の抱負を開陳せしめ眞に市民の自覺に依る理想選擧をなすべしと運動しつゝある向きもあれば或は實現するに至るやも計られず孰れ候補者間には悲喜交々の噂とりどりなり（仁川）

府協議員 候補者
顏觸れ十二名
一般に人氣引立たず

平壤府協議員選擧運動は一般に人氣引立たず選擧當日まで既に僅に十日間を剩すのみなるに未だ立候補宣言者もなくよし候補者と目せられ居るものも

政見發表如何を聞かれ

イヤごうもと云つた風で從來の商議評議員や學校組合議員選擧に比して煮え切らぬ態度を見せ居れり然しながら之でも愈々間際となれば自然的運動を見るは勿論猛烈な皮肉な政爭を現出すべしと觀測さる目下候補者として目せられつゝあるは內田錄雄、大橋恒藏、森本義高、福島莊平、中平昇藏、柴田鈴三、久保順吉、古莊仁太郎他革新會側の一柳村五郎、淺田賢介、福島、西、高本の十二氏なりと尚大橋氏は

最初出馬せざる旨語り居りしも

周圍の事情は同氏を自立せしむるに至りたるもの、如く又菊名仙吉氏も最初出馬するが如き風說ありしも氏は今回は出馬せざる旨友人に語り居れりと云へば決局候補者としては左記十二名ならんか然しながら今後の形勢如何に變ずるか蓋し此處數日後は觀物たるべし

專修校補助金

新義州公立商業專修學校補助金四萬圓を交附の件去る二十八日附を以て指令ありたりと（新義州）

誹毀事件成行
革新會對評議員

平壤革新會に對する平壤商業會議所評議員誹毀事件の成行につきては八日午後公會堂に於て兩者會見の上商業會議所評議員側より最後の交涉として革新會側の陳謝を要求し若し革新會にして之れに應ぜざるの曉に於ては後の手段として斷然其筋に告訴すべしと評議員側の決意を發表したるも當日終に不得要領に了り何等得るところなかりき

驅逐艦入港せず

安東領事館に通牒旅順要港部所屬第十三驅逐艦隊の卯月、長月、水無月、菊月の四艦は八日頃安東鐵橋下に入港碇泊すべき旨其筋へ通牒ありたるを以て安東官民は公會堂に於て歡迎會開催の豫定なりしも都合によりて入港見合せの旨七日午後再通牒ありたりと（安東縣）

安東劇場建築費

安東劇場後援會委員會を去る六日午後二時より安東領事館に於て開催して種々實行方法に就き協議する處ありしが建築費不足額約三萬圓の內二萬二千圓は寄附の見込みあるを以て殘り八千圓の募集方法其他に付不日公會堂に有志者を招待して懇話する事に決定したりと（安東縣）

鹿を逐ふ人
仁川 河野竹之助氏

旗鼓堂々と男らしく飛び出した人だ、貿易家側の大立物と云ふ事と山口縣人會の背影が氏の今度の出馬を餘儀無くした譯だ小兵な體軀に似合はぬ剛愎な所が氏の挺を御する所以か。『立候補の理由か？そんな野暮は聞く丈けやほだ良い樣に書いとき給へ、唯一つ聽いて貰はなければならないのは自分は此處の土になる積りで居ることだ、一時の名營心や、游つぺらな利欲關係の爲めに擔ぎ出された者と此點が根本的立脚地を異にしてゐることと信じてゐる』のださうだ（和）

俳句大會
來る十四日
中京旅館にて
大田支局主催

本社大田支局にては別項記載の如く十一月十四日の日曜日を期し正午より大田本町二丁目中京旅館の二階廣間に於て南鮮俳句大會を開催する事となりました近來我南鮮の地は非常に俳句が盛んでありまして江景には彩雲吟社、東拓吟社。公州には山城吟社大田には湖南吟社等其他數多の吟社がありますが殊に大田の道鄉牛會の如きは獨り大田のみならず大郎、成歡其他に連絡をとつて居ます、斯の如き研究に腐心し取りまして之れが研究に熱心しますゝ此の中間の地にある本社大田支局が之れを主催しまして各吟社の會員が一堂に集まり日頃研究せる蘊奥を披瀝するといふ事は斯道の爲に益々研究心を強からしむる事となるから奮つて參加せられ此の催しをして有意義に終らしめん事を希望致します（大田）

南鮮俳句大會

一日時　十一月十四日正午より

一場所　大田本町二丁目中京旅館

一選者　楠目橙黄子

一會費　金壹圓（夕食を饗す）

主催　京城日報社大田支局

某銀行の處分品 純綿 新機 本場名仙と高機織

金融の逼迫と織物業者の破產續出は自然有力なる商店に引取られ而も多數の品が世間に投げ出さるゝも大勢の然らしむる處也此處に發表をなす一本も變りなし本場名仙は地質堅牢と柄の風の新進奇拔を保證せられ特別七製一反只の七圓五十錢次ぎの品四圓八十錢と云ふ馬鹿値にて約三千反からみ織の新機高貴織特製乙號タッタ四圓五十錢特製甲號タッタ三圓五十錢と云ふ又とない法外の拾ものは此際拾つて試す必要あり同意の方はハガキにて男女の別年齡と好みの點を詳に書いて東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋關谷商店に申込まれば撰風呂敷に撰び一々信任を保證を附けて發送し必ず御滿足を與ふる也

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正九年拾壹月壹日成北道城津郡城津面旭町番地に在る…支店ヲ…廢止ス
大正九年拾壹月八日
京城地方法院鏡城支廳

商業登記公告
一、支配人選任 朝鮮銀行仁川支店小支配人大郎ハ大正九年拾月拾七日代理權消滅
右大正九年拾壹月八日登記
京城地方法院仁川支廳

競爭入札購買 朝鮮遞信局
一、落葉松電柱四百貳拾本
詳細十一月十一日…

請負公告
一、府有林延曙山砂防工事
右來十一月十三日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

地方支部長募集
明治神宮…東京牛込早稻田鶴卷町…國風會

本人今年除正二男一初頭身…所有土地其…秀任狀…告內外人間…城…
李根泰白

職業
特約店募集
無資本…有製品永久…說明見本…大阪天王寺…豐國商會
純益日二三圓

大正式製麵機
本機は他の業種に二倍の製麵力…各種製麵機具
東京本所長崎町 本發明獎勵會

ライオン製粉兼挽割機
其他動力用…機械說明…本機は米麥豆粟…挽割…粉等一時間一斗製出し各地大高評

京日案內 番外

春川行賃貸車 京城黃金町二丁目 京江自動車

內勤外勤採用 太平生命支部

配達人採用 京城新聞社

九ツ玉 京城永樂町二丁目

毛皮なめし 鳥獸剝製標本調製 京城本町二丁目

百圓均一拾ヶ月賃

古本高價買入 本町二丁目 群書堂

女事務員採用 南大門通二丁目

女中雇たし 京城黃金町二丁目

店員入用 本城屋

朝鮮總代理店 新田帶革 白神洋行

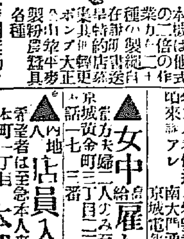
完全保險證付小鳥用空氣銃

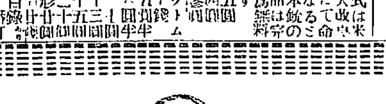
京べつたら漬大賣出し 島屋漬物部

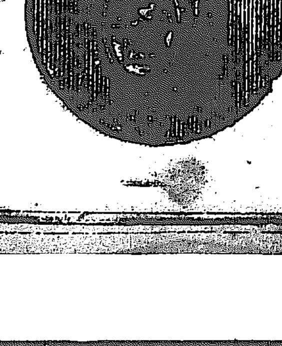
資本金 五千萬圓
積立金 貳千五百萬圓
總預金 參億八千萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
支配人 竹村利三郎

十一月十二日 十三日 十四日 三日間
均一賣出
開店一周年記念しまして元價を無視したる均一賣出しを致します普通の賣出しと異り半額位の値段で御座います
二圓均一 五圓均一 十圓均一
京城本町二丁目 まる三吳服店

丈なす 黑髮 つやゝかな美髮となるには 純良煉香油 レートポマード 東京大阪 平尾贊平商店



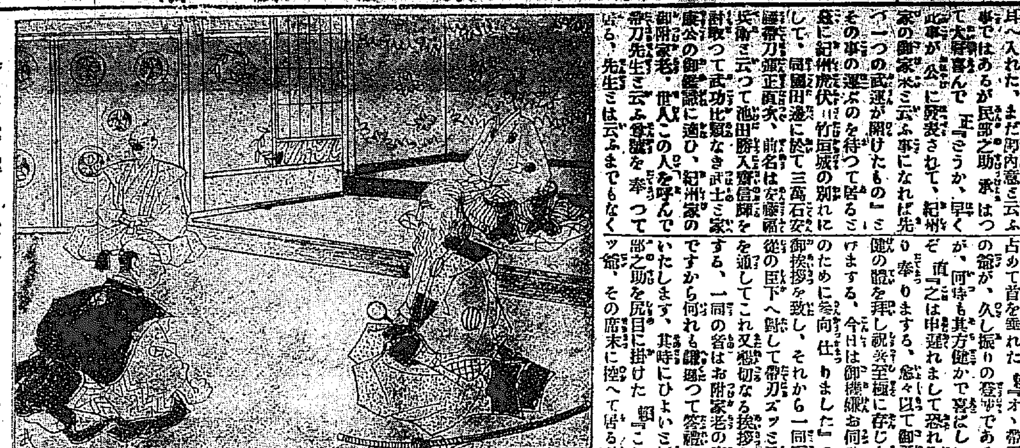




慶安太平記

第九席　小金井芦洲講演

大草三郎右衛門主命を拜しましたから、一應の事は早速本人の耳へ入れた、まだ内意と云ふ事ではあるが民部之助承はつて大層喜んで　正『さうか、早く此事が公に發表されて、紀州家の御家來と云ふ事になれば先づ一つの武運が開けたもの』と其事の運ぶのを待つて居るこ、とに紀州虎伏山竹垣城の別れにして、同國田邊に於て三萬石安藤帶刀直次、前名は安藤彦兵衛と云つて池田勝入齋信輝を討取つて武功比類なき武士と家康公の御意に適ひ、紀州家の御附家老、世人この人を呼んで帶刀先生と云ふ雅號を奉つて居る、先生とは云ふまでもなく書いて字の如く先に生れる、安藤直次の如きは全くの先生に相違ございませんが、ごうかすると私共音樂者を捉まへて、聽客が先生だなぞと仰しやつて下さいまする、有難い譯でけすが、ありや實は云はれる毎に恐縮をするので、文字で書けば同じく先に生れると云ふので變りはないが、訓じ方に依つて全く先づ生きてるこいふ先生なんですから之れでは迚もやり切れる譯のものぢやございません、さて安藤直次暫らく振にして竹垣城へ登城して賴宣公へ御對面申上げました、何しろ御附家老であるから、賴宣公も余人とは異なり御會釋が非常に遊ひます、時に由井民部之助正雪も御前へ出て居りました、ところへ田邊どのお上りと云ふ御奏者からの御披露、程なくして額には青黴の波を湛へ、腰には梓の弓を張り晩年には至つて居りますがまだ〳〵壯者を凌ぐくらゐ帶刀直次然るべき場所へ座を占めて首を垂れた　賴『オ、帶刀の爺が、久し振りの登城であるな、何時も其方健かで喜ばしいぞ　直『之は申遅れまして恐れ入り奉ります、愈々以て御勇健の體を拜し祝着至極に存じ上げます、今日は御機嫌お伺ひのために參向仕りました』と御挨拶を致し、それから一同居並の臣下へ對して帶刀ズッと目を通してこれ又懇切なる挨拶をする、一同の者はお附家老の事ですから何れも謹んで答禮をいたします、其時にひよいと民部之助を尻目に掛けた　賴『これッ爺、その席末に控へて居る者は駿州由井の産にして由井民部之助正雪と申す者、余が幾日和歌の浦浪邊見物に罷り越した折柄、怪りなくも目に留つて、それ以來當城中に招いで日々武藝の物語りなどさするが、若年には似合しからざる程萬通いたして居る者なれば、近々余が許に取立て得させように存じて居る其方も見知り置いて呉れやれ……民部、その方懇ろに挨拶をいたして好からうぞ　正『はい、恐れ入り奉りました、隨々瞬に承はりました御當家御重臣安藤さまに渡らせられまするか、手前は浪人劍士由井民部之助と申しまする者、幾久しうお引立を願はしう存じまする　直『ハイ左樣か……』簡單な挨拶で、唯ッハイ左樣かと云ふなり向きを變へて民部之助の方をずつと見て居りましたが　直『イヤ由井氏さやら頭を上げなさい、頭を上げなさい……ウム大層眉目娩たる立派な男ぢやなア、帶刀一つ人相を觀て進ぜよう、近ふ、近ふ　賴『ア、こりや爺、其方は近頃人相を觀るか　直『左様にござります、當時は暇も厭るがぬまするが、武骨一片の老の身は天下泰平、誠に安堵仕り居りまするより、周易觀相の道を研頃晩學ながら嗜み居ります次第で……民部、帶刀よりたいて人相の判斷を受けよ　正『有難き[illegible]に存じまする



京城明治町　電話貳三四〇
產科婦人科
中央婦人病院
院長　衣笠舜山

恐るべき少年

不良少年の[illegible]

[illegible]中突然一名の不良少年が現はれ匕首をも揮はゞ勇夫の懷中に手を差入れ[illegible]付け前額部に長さ一寸深さ骨に達する重傷及び左耳の上部に一箇所の刺傷を負はせて逃走したる騷ぎあり[illegible]人より怨恨を受け居る樣子もなく逃つて皆目犯人の目星付けたる事[illegible]押へ本署に連行取調べたる所此奴は住所不定角田こみ三吉[illegible]明長助[illegible]るものと判明し[illegible]ほ他にも同樣[illegible]少[illegible]多數ある見込なるより引續き取調中[illegible]を拾得したるも屆出を成さず縱[illegible]の抽斗から縮緬眞紗外數點を掠[illegible]頭したる所發覺東大門署に檢擧九日檢事局へ送らる[illegible]挑ひ逃走中を本町署に御用九日檢事局へ[illegible]張られて九日檢事局へ送られた

十一月十二日（舊曆十月二日）

▲金曜日　▲甲戌　▲五黃　▲大安　▲午　▲宿無し　▲開

▲五黃　溫厚なれば諸事成就すべきも妄りに進めば大損を來す

▲六白　旭の登るが如く勢ひよき日　自重して有力な後援者を得

▲七赤　按排宜しければ優即の利益あり　開店求職結婚等吉

▲八白　調子はよき日なるも相手には疎く引受け難儀を生じ易し

▲九紫　多大な利益を得る日なるも割合に成績擧がり難き日

▲一白　まず臆せず攻勢に出でゝ上首尾　面目を失する事あり

▲二黑　押付けがましき事ある日　面倒な問題は避くるに利あり

▲三碧　内外共に纏れ事の生じ易き日　常の事は吉新しき企ては凶

▲四綠　滯りがちにして有難迷惑の事あり女は行儀を守るべし

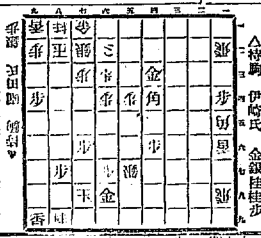
將棋新手合（完）

於釜山西町園田豐氏宅　讀賣新聞社六段阪田三吉師

香落　二段▲園田豐（釜山）　初段△伊崎久吉（釜山）

（圖は百號指了迄の局面）

△持駒　伊崎氏　金銀桂桂歩



△五八歩　▲六八銀ナル　△同玉　▲五九角ナル　△同玉　▲五七銀　△九三銀　▲同桂　△同歩ナル　▲同歩　△同香ナル　▲同香　△九四桂　▲同香　△九三銀　▲同玉　△八五桂迄にて伊崎氏の勝

總評　本局は最初より相方共に自重して相對時したるも下手方は稍々手づまりの形となり一二手の無駄手をなしたるは熟考を缺きたる憾ありき而して中盤上手五二飛の時直ちに開戰して面白き局面となりしも相方二三過誤ありて形勢互格なりしも上手方敵の五三歩打ちの時防備を寛にして五六桂を指したる爲め敵に乘ぜられ取られしは惜しき敗局なりき

有効確實ニシテ當識ヲ呼ブ
マラリア特効丸
定價　金貳拾錢　參拾錢　五拾錢　壹圓　壹圓五十錢
發賣　龍山元町二丁目
製劑本舖　林藥房

演藝案内

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　電話八七三　櫻井町　大正館
◎當る十一月五日より臨時大興行
◎寫眞界探險の第五『風變な女中』長尺
尾上松之助以下總出演
□舊劇『高田又兵衛』全四巻　天下無敵の槍術家たりし高田又兵衛が養父の仇討助勢の痛快劇
米國アートクラフト社大傑作
□西部情話『峯き路』全五巻　新緑滴るたる西部の山奥に悍馬に鞭打つ颯爽たる逞しき男性エス、ペー、ハート氏獨特の山間情話
□輝極『西廂記』全六巻　日本映畵に一新紀元を劃する革新劇　大元詩人王實甫原作、陶三郎色　山本東、藤野一派本年八月大撮影　將來支那に八百年の昔より同曲の特華として傳へられた西廂記を映畵化すべく…一大完成を告げたる支那歌劇
◎入場料金特に普通
◎毎月一日十五日陰祭日晝夜開館

國活京城支店一手特約代理店　電話一六三七　黄金町　黄金館
大寫眞　世界一イントレランス
〇〇製作會社トライアングル社　〇〇創作者グリフイス氏特作品
一撮影日數　三ヶ年間　一製作費　五百萬圓
一犧牲保險　八拾萬圓　一使用人員　一拾萬人　一使用動物
香樂師五名　社特派高級映畵說明者吉春翠口演
依然たる一大雄篇……
開館　十一月七日より四日間限り晝夜二回

明治町　電話一六〇番　浪花館
▲當る十一月十日より開演
▲女流浪花節日本一
▲京山愛子孃來る
特等一圓　一等五十錢　二等…

本町一丁目　電話七八五　壽館
▲天下一品安來節元祖　家元渡邊お糸來る
三十日初日　出雲藝者數名新加入

本町一丁目　電話九七番　有樂館改め　喜樂館
第十一月五日より優秀三大映畵提供
新派　二世の誓　全五巻
電光石火
野晒悟助　全七巻

腕時計特賣

本品は舶來瑞西製完全なる最小形腕巻時計にて堅牢無比十ヶ年保證付
ニッケル側　六圓八十錢
正十形側　九圓五十錢
一個每に腕皮又は鎖を附す　送料不要　代金引換又は振替
大阪市北區…　日野時計店

冬の逆上と腦神經

◇冷逆上と腦神經

冷逆上といつて多季大寒に逆上せる人がある、頭や顔がカッカと逆上せる、頭痛がする、兎角氣分の惡い日を送る事が多い、其原因を考ると、それは大方便秘から起るのである。便秘、逆上、頭痛と、斯いふ順にやつて來るのが殊に腦神經病者に多い容態の一つである

◇其療法と腦神經

だから便秘を治し便通を快くすると同時に腦神經に直接の效を及ぼし營養を補ふ良藥があれば理想的の最適藥と言はねばならぬ。此資格を完全に有する特效藥は健腦丸の外に無い。健腦丸は逆上を引下げ便通を快くする許でなく、腦神經病に伴ふ諸種の故障を快治し、腦神經衰弱症に對しても服めば服む程著々效驗が現はれる。且つ平素腦の弱い人は持藥として此上ない適藥である。今や健腦丸は絕大な信用を以て汎く世に用ひられて居るのをみても如何にその有效であるかを知る事が出來る。

◇何故に有効か

では何故に健腦丸は斯くも完全な腦神經藥なのであるか、其配合藥調合法に就て述べれば限は無いが信用高き丹平商會化學研究所に於て專屬藥學士技師諸氏が學理と實驗の方面から最高知識を應用して苦心研究した完全な腦神經藥で、其高貴原藥の化學的檢査を始め製造上の手續の一々に嚴密な監督を怠らないからである。されば之を島村醫學博士も健腦丸の有效を證明せられたので腦神經病藥中の權威と稱せらるゝ次第である。

◇寒中の腦神經

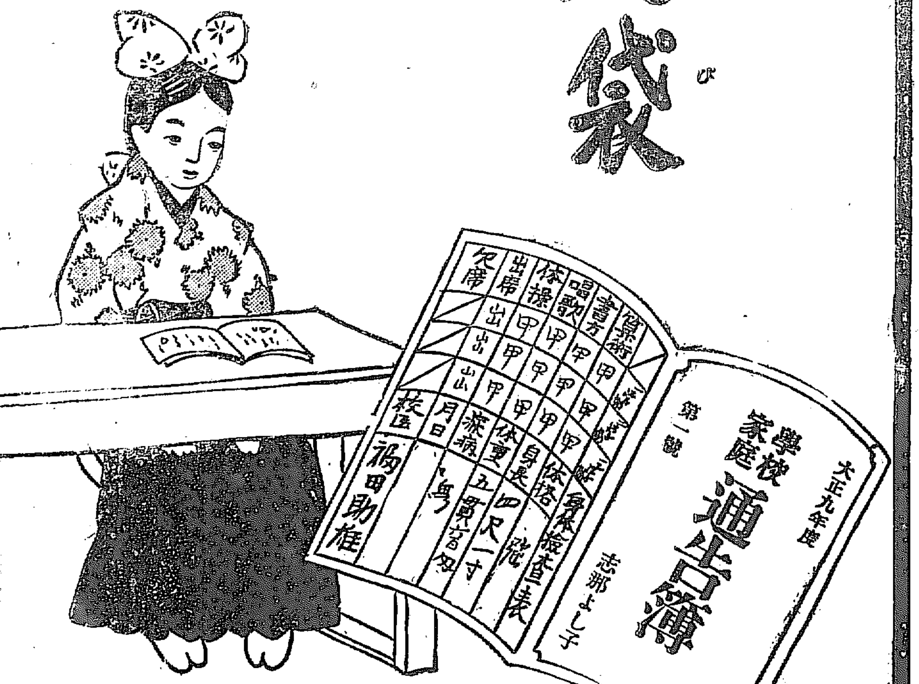
これから寒くなるに從つて氣候の加減で人の心が兎角悲觀的になり身体も自然と陰鬱不活潑になり、從つて腦神經の故障が起り易い時である。斯ういふ際病者は勿論平素腦の弱い人、逆上、頭痛、便秘、眩暈、不眠又は物事に倦き易く根氣弱り、無暗に些細の事を心配したり、記憶力が減じ物忘れする人達は健腦丸を用ふれば目に見えて効がある。又大酒家は健腦丸を少量宛常用すれば卒中や中風を未然に防ぎ腦充血を治す效がある。又常々頭腦を激しく使ふ人は本劑を常用すれば忽ち腦の疲勞を癒し頭腦を明快に記憶力を强大にし執務能力を增進せしめ立派に健全明晰なる腦を作る事が出來る。價は五回分三十錢から十週分七圓迄種々ある。本舖は大阪唐物町東京道修町の丹平商會藥房で全國海外の各藥店に販賣してゐる。

優等が取れる
福助足袋

お足が温かだとお體が丈夫でお頭もハツキリして能く勉强が出來ます。そして學校の成績も優等が取れてお父さんにもお母さんにも喜んで頂けます、温かい足袋は福助足袋が一番で有ます

一本に日共貨お

品目
福助朱子足袋
福助紺足袋
福助白キヤラコ
福助ベツチン
福助コールテン
學生足袋



福助足袋株式會社
本社 大阪 堺市
支店 東京…

御園

重寶で御德用な……
御園固煉白粉

◇濃淡自在の御化粧……濃化粧用の御園固煉白粉程使ひ心地がよく、重寶で德用の白粉は他にはありません、御婚禮等の晴れの儀式の濃化粧には、化粧水御園の露で此固煉白粉を濃目に溶いておつけになりますと、目醒める許りの美しい濃化粧が出來ます。又同じ化粧水御園の露で極く薄く溶き伸しますと、何んなにでも淡泊した上品な淡化粧が出來ますので、眞に萬人向の貴重な白粉です。

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元　丸見屋商店
（九八〇）

日本郵船仁川出帆
大正丸（大阪行）十一月日正午出帆　高砂丸　濟州丸　花咲丸　十一月　日正午出帆　日午前出帆
都合ニ依リ發着ヲ變更スルコトアルベシ　本船ハ出港前ニ乘船ヲ以テ旅客ハ豫メ御問合セ下サレ　荷ハ出帆前日迄ニ御送附アレ
仁川濱町　郵船代理店

共同汽船仁川出帆
芝罘大連行　共同丸　十一月十一日正午出帆
丸　八月　日前出帆
仁川代理店　本町四丁目　電話二四三　阿波共同汽船株式會社

尼崎汽船仁川出帆
▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
有丸　十一月　日後五時出帆
赤城丸　十一月　日後五時出帆
一心丸　十一月　日後五時出帆
仁川海岸町　客貨取扱店

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
元山　釜山　大池回漕部

朝鮮郵船定期
元山出帆（取扱店吉田運輸會社）
平安丸　十一月十四日　浦鹽行
會寧丸　十一月十一日　大阪行
京城丸　十一月廿四日　敦賀行
立神丸　十一月廿八日　釜山行
京畿丸　十一月十二日　雄基行
釜山出帆（取扱店大池回漕部）
平安丸　十一月十六日　大阪行
會寧丸　十一月十四日　下關行
成鏡丸　十一月十七日　新義州行
清津丸　十一月二十日　北鮮行
金剛丸　十一月廿一日　済州島行
昌慶丸　十一月十一日　全羅南道行
櫻島丸　十一月廿一日　大連行
木浦出帆（取扱店山野回漕部）
新義州丸　十一月十一日　大阪行
慶興丸　十一月十四日　濟州島行
成興丸　十一月十八日　多島海行
平壤丸　十一月廿三日　新義州行
仁川出帆（取扱店仁川運漕店）
新義州丸　十一月十九日　大阪行
全州丸　十一月十三日　木浦行
盛岡丸　十一月十一日　鎭南浦行
江原丸　十一月十一日　釜山行
平壤丸　十一月十四日　大連行

大阪商船出帆
群山木浦大阪行　十一月十一日後四時出帆
△石見丸　十一月十七日後四時出帆
△南浦行　天智丸　十一月十二日正午出帆
安平丸　十一月十四日後九時出帆
門司宇品神戸大阪行　大連行
基隆丸　十一月十四日後四時出帆
上海行
秋州行　南洋行　每月一回
印　御注意　乘船前に御乘船下度候
大阪商船株式會社仁川支店　電話二五〇番

手腕を見せる爲の人斬り

五日午後五時四十分頃神戸市內平居明功夫（二）が新開地方面へ兵庫御藏通五丁目一五四官野義[illegible]活動見物に行き松本座前を通行[illegible]たるより國が抵抗したる處力任せに首を絞上げ且懷中より小刀を取り出して無言の儘勇夫に斬[illegible]署より當直員現場に出張し犯人逮捕に努むる處あり何分勇夫はまた小學校の四年生にて別に他[illegible]午後八時半頃電氣局前にて右犯人に必適せる少年が同僚數名と爭鬪しゐたるを發見し直ちに取[illegible]少年[illegible]の少年[illegible]を脅威して仲間に[illegible]ならん爲め通行[illegible]其の度胸を見せるた[illegible]

横著な野郎

府內[illegible]洞石築[illegible]商會[illegible]鉉[illegible]は本月二日鍾路三丁目に於て時計二十圓[illegible]南米倉町二一四加藤商店方の不在に乘じて勝手口から侵入本箱[illegible]本町三の呉服店備結庄太郎方に[illegible]顧客を裝ふて久留米絣一反を失敬して立ち退く處を本町署に引[illegible]

出來秋の喜び

琿春領事館日誌（三）

馬賊の來襲＝看よ其の殘忍なる行爲を＝僞らざる告白

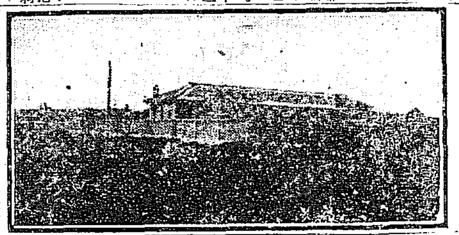
十月二日＝續＝ 從軍記者 矢橋小蔬

▲午前五時署室よりの火災蔓延しを南方に踏切り畑中に入る時に賊徒四名追ひ來りて財物を強要して止まず云ふか儘に渡したる爲め辛うじて生命を全うしたり

消火の術無き時表玄關金員の指揮を取りゐたる副領事は高松書記生の爆彈投下火災の到底消火し得られざる旨を報告したるに直ちに全員の指揮を書記生に命じ應接室に赴く畏くも御眞影を奉戴し虔んで拜し奉り不敬ならざるやう中庭に奉持す

▲午前五時卅分巡査官舍二棟火焰に包まれ十四名の女子小兒は虐殺を受くる恐怖と屋外は彈丸雨飛爆彈の爆破に出づる能はず母と兒を抱きて子は親に縋り友と友とは最後の運命に任さんと契ひしも黑烟舍內に渦卷きて侵入し來りたる爲め彈丸雨飛の庭內を相擁して正門より或は煉瓦塀を越ゆ逃走せり同時高松書記生妻女則州ツチ（二二）は署長官舍西方煉瓦塀を越ゆれんとしたるに馬賊を包圍せる賊徒の爲め射撃され塀外に落つ瀕死せざるに殘忍なる賊徒は財物を奪ひ銃臺を以て亂打し且白布にて首を絞め死に至らしむ續いて越ゆれんとしたる避難民原田鶴吉同妻よしの子女二名は塀外に出で逃走せむとしたるに賊徒に捕へられ同夫婦は即時頭部を射撃せられ即死せるも此の際に亂打せられのか頭部の大半破れ腦漿流出し鮮血散亂土を染む二子女の內一名は足部を負傷し一名は辛くも難なきを得たり兩親の無殘なる死骸を擁し絕叫し茫然自失せる樣あはれ也續いて來り越ゆれたる志波巡査部長の妻タキ子は背に次男正治を負ひ長男正を抱きて塀上に身を顯はれたる刹那彈丸雨の如く飛び來り妻タキ子の肩部を貫き背負ひたる次男正治の胸部を貫通す長男正亦右足を貫かれ塀上より落つ賊徒迫り來りて財物を強奪す又正門より逃走したるは源城巡査一家妻しづは長女つや次女滿代次男龍弘大橋巡査一家は妻しげ長男明次男達郎安倍齋藤妻房子長女カズ次女次男野中右一方同居者山田カチの十一名正門に到り庭內彈丸と火焰の中を潛り正門より逃走す賊の一齊射撃を受けたるも安倍齋藤妻房子の一手を貫通負傷せしめたるのみ道路

▲午前五時廿分館內の火は應接室に燃え移り一方館內倉庫に延燒し監獄に移る監守は恐怖して出でず時に倉庫內[illegible]は留置せる獄を開放したる[illegible]當時館四方形の建物南面西面火災に包まれ東面北面の殘るのみ避難民は領事住宅の方面に身を潛む防禦自ら僅かに避難所の二方面より正門より侵入の通路と裏門より裏倉庫の道路とを防止するのみ賊彈は數多集合の領事館の一場に飛來し危險刻々に迫り來る各人尼港の虐殺を想倒し顏色蒼白全く活ける心地無し同時に領事館全部は眞黑色の火焰に包まれたり又是と同時に門前居留民官民宅東方隣接の支那人



琿春領事館燒跡全景

家屋に放火し續いて其北面居又放火され火災天に冲す而して馬賊の一部隊は市街地に侵入進行するもの如く侵入の喇叭吶喊の響き凄しく射亂の暴威を逞うして次第に市街の掠奪殘虐を敢行するを思はしむ進て狂子良民の悲鳴遠く寒天に響き慘として風黑し▲午前五時半天漸く白む火焰は領事館の居室吹き荒み犯し避難民場所を失ひ而も賊彈は絕えず飛來して危險極り無く避難の場所を失へる人々は爲[illegible]

かに倉庫側に身を潛め或は北方の煉瓦塀に密接し長蛇の選ぶか如く東に統率迫ましげれば東側煉瓦塀に又西に統率迫れば西側に密接し唯砲聲の終熄を待つのみ時に高松書記生は領事館庭內の限界廣き處より領事居宅の外庭の板岡の方面に安全なる所を求め茲に避難民を遊安に集むる時に留置場より三名囚徒悲鳴を擧ぐる鍵を外せるも煙の爲め出づる能はず鐵格子を握りて助を呼ぶ高松書記生

いかに叫ひしに助けてやれ斧はないか

此の危急の間留民の一人鶴嘴を探し來り荒金及丸谷の二名梯子を掛けて交々煉瓦を破り三人を救出す彈丸雨飛の間此の救助を敢行したるは眞に日本武士道の神髓を發揮したるものなるへし

▲午前六時三十分館舍全部燒失し僅に外形を保つのみ而して殘れるは郵便局分室署長官舍記官宿舍及び館倉庫のみなり

▲午前七時馬賊の喊聲と阿鼻叫喚の聲は遠く市街より湧き來る已に身を避くるの場所なく防禦員避難民何れも最後の奮戰手に大正九年十月二日午前七時を期し斃らるるものと覺悟す時に領事及び館員一同は

御眞影安置の場所を求む

僅かに西奈技師事務室の礎石上に安置の場所を得手カバンの上に安置して殘留者四圍に護る死は愈々迫れり如かず馬賊の兇手に斃るゝよりは相擁して刺さんにはと悲壯の言明せずして人の口より洩る

討伐は大に捗る

大集團は打つ潰したが 今後の蚤取的討伐が亦困難だ

撤兵云々は知る處でない

琿春事件以來我軍が豆滿江國境外に出動して既に二ヶ月に垂なんとする現狀につき馬賊團の討伐如何の程度まで進捗したるが又我軍の出動に對する支那側の苦情等の現況に照して軍の駐否如何は昨今漸く衆人の間に傳へられつゝある處であるが右につき軍司令部某參謀は語つて曰く『我軍が國境に出動し賊團討伐を開始して以來二ヶ月に垂なんとし昨今に至り討伐は頗る進捗して賊の所謂大集團の如くは潰亂した然れども禍根を絕つべき討伐の目的を徹底せしめんには即ち是からである今日迄は荒療治を施したので之からは藥品手當を施療すべき域に入つた譯である、傳言を換へれば大略しを遣つ付けたから四散した賊徒を諸所各方面に亘つて山に野に谷に潛伏する言はば蚤、討伐である故に軍隊の困難も亦是からの仕事である日支共同討伐に就ては支那側の發表として北京電報で漢文新聞紙上に現はれて居るが這は事實であらう然し我軍の撤兵云々に就ては外交上の問題で中央政府の決する處なれば吾々軍人の與つて知る所でない單純に討伐上より即ち軍隊としては猶目的半である』云々

虎疫が減つた 本月八日現在

十一月八日現在鮮全に於ける虎列剌病發生狀況左の如し

全北南原郡鮮人三、沃溝郡一、全南濟州島二三、慶南密陽郡三、成陽郡一、居昌郡一計三十二名にして何れも鮮人なるが初發以來の總計罹病者二萬三千九百三十七人、內全治一萬二百五十五人、死亡者一萬三千二百三十六人、現在四百四十六人內內地人三名あり

タイナマイトを盗んで逃ぐ 賊は不逞鮮人

橫濱某會社に於て二名の不逞鮮人ダイナマイトを竊取逃走關門地方に向へる形迹あり其筋にては大活動を開始せり（下關電報）

燃料界の大革命（一）

火を用ひず水ばかりで御飯が炊ける無火燃料

松信主計正 談

所謂無煙無火燃料は其原料を煆性石灰に水を加へ入れて此際發する熱を利用して食物を煮炊し又は加溫のたりするので糧食給與の必要は遂に此の如き巧妙な加溫方法で開闢以來の有火燃料を用ひないで

食物の煮炊が出來得るのだから頗に調法な明案である、此發明者は佛國の學者ルジュー氏の考案に係るもので歐洲戰爭中佛國陣營に實驗されたのが最初の試みである、現今一般家庭に供用すべく研究されてゐるが此方法に依ると飲食物は三十分間で一抵の物が煮上がる、そして常[illegible]

[illegible]開後に於ても猶六十度の溫度を保つのである、煆性石灰を用ふる裝置は軍隊では

野戰の運搬に便利なやうに木製の箱を製造つて其中にトタン又はブリキ製の箱を入れ之に煆性石灰二百匁位を入れて飯盒を入れて水を注入ぎ密閉して置くと沸騰し熱で約三十分後には結構な御飯が炊けて居る、火を焚くのでないから御飯をコゲつかせて臭氣を放つやうな處がない今後發達して一般に家庭の家庭に使用さる・には日本の竈の狀態に縮み矢張り丸い釜を掛けるのだから

圓い竈を築いて其の中にトタン又はブリキ製の箱を挿入れて石灰を入れ水を加注いで釜鍔まで石灰の熱を充滿るやうに工夫したら容易く煮炊が出來ることであらう斯うなると三度の炊事に水のみ用ひて火は無用となる譯だから失火の虞がなくて安全だ而經濟上から見ても頗る節儉的で煆性石灰二百十六匁あると三回の飯が炊ける此の價格は現價で一錢五厘であるから一回

五厘の燃料で濟む經濟上至極理想的である、這の石灰は朝鮮では平安、黃海の二道內から無盡藏に産出する實に朝鮮に取つて理想の炊爨法と言はねばならぬ而して一度使用した煆性石灰は俗に云ふ石灰で壁塗の材料ともなり消毒用にも供せられ即ち廢物利用で金になるのだ斯くて無償で炊事が爲し得らるゝといふ實に此上もなき理想的家庭經濟である

修養團の元山宣傳

官民有志を網羅し著しく緊張

修養團京城支部にては流汗鍛錬同胞相愛の主義宣傳の爲め曩に其の第一回を仁川に於て試みたるが、八日はまた元山に於て、其の第二回を行つた。當日生憎大降雨であつたから主催者側では、私に其の集りを氣遣つて居た所が府廳や學校側等の熱心な後援に依つて意外な大盛況、有場なる商業會議所は滿員といふ有樣、先づ元山實科高等女學校長平岡氏が開會の辭を述べられ次で追拜心の力を朗唱し講演に移つた、橋本幹事長は本團の組織について述べ修養團の主義普及の必要を論じ河野贊助員は適切なる引例により團の精神を述べ頗る熱辯を振ひ次に總督府より應援として出席された上田事務官は約一時間余に亙り、東西古今の實例を引きて國家的普通我の必要を力說して多大の感動を與へ最後に石田幹事起ちて懇談的に種々の質問に應じ修養に關し詳細の說明あり後更に懇話會となり國民體操を行ふや元山職員始め多數の聽衆もこれに參加しヨイサ〳〵の掛け聲勇ましく當日の主なる參會者は谷川警察署長、西岡府尹代理、西田元山每日新聞社長、山崎消防隊長、笠松書記長、在鄉軍人、學校職員、青年會員等元山に於ける知識階級を網羅したる百餘名にし午後七時より十二時に至る正味實に五時間に亘る而も眞面目一方なる會合なるに拘らず一人の席を立つものもなく實に稀に見る緊張振を示し而も多大の感動を與へ即座に入團を申込み加盟の同志たらんことを誓へる人さへあつた。

向上會懇話會

十一日は修養團の向上會につき午後七時から府內櫻井小學校で團員の修養に關する懇話を主として懇談會を開催する由、團員は勿論一般の參會傍聽を歡迎するとの事

鮮人學生大會

九日午後七時より鍾路青年會館に於て鮮人學生大會開催出席者八百餘名奏樂講演等あり鍾士全鐘宇の講演は稍不穩の言辭を弄した外無事に午後十時無事解散したり

貨物電車脫線

九日午後二時卅分頃府內光化門通り京畿道廳前電車停留場に於いて貨物用電車第三號が運轉中脫線して後四時四十分復舊せりさ幸に人畜に死傷なく[illegible]

太田氏燒香式

故太田憲兵司令部副官太田清松氏の燒香式は秋雨蕭々たる八日午後四時半より前田宅邸にて行はれたるが前田令官、具參務官、小橋京城府長を始めとし知友百數十名の會葬ありて五時半閉式せり

關釜連絡船

釜山發 朝七、五〇 夕八、三〇

十一日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

十二日 朝、壹岐丸 夕、博愛丸

十三日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

緩衝機（投書歡迎）

雇人の淘汰と馘首

田豐生

◎最近紙上に散見した李王職員の淘汰に就て某高官語て曰く別に大した事も無かりしと予輩其者の意味を解する能はず從て其職業を離されたる人は各自先づ職業を求めざる可らず從て其職業を離れたる人事は人間生活上の大問題なり故に予輩は此の淘汰の不幸に遭遇したる人々に對し一掬の涙を有す今や暮れに近づき冬季に差迫り生活の脅威に頻悶する失職諸氏の爲め轉た同情に耐へず

◎仰も官廳にあれ個人富家にあれ事を扱ひ之を過するに今少しく同情心なかる可らず世の貴族や學者は頻りに仁義道德を高唱し其半面に於て斯かる沒義の行動を敢行し若しくは之を怪む者なきは甚だ不思議の現象ならずや

◎資本家に對する勞働者富家に於ける傭人官廳に勤むる職員の如きは畢竟者の必要時のみ恰も牛馬の如くに使役せられ一朝不用と見るや忽ち淘汰し忽ち馘首せられ昨日の忠僕は今日の路頭に迷ふ如斯して人間果して主家の忠僕となり上官に誠忠を盡し得べきや

◎苟も世に立ち人の主人となり上司となる人は其茲に留意せざる可らず若し其れ自己の都合に依て僕婢を解職すべき者なり之れ人を過するの部下たる者の減員を要する場合は先づ共同淘汰馘首に先立て就職の途を講じ生活上の安定に盡力し而して後解職すへきものなり之れ人を遇するの道にして强者が弱者に對する正當の義務なり決して恩惠にあらず即ち忠僕に對する主人の責任なり

◎思ふに人を遇するに淘汰と云ひ馘首と稱す之れ人格が人格を侮辱する言葉なり斯かる不謹愼の文字を擁して社會に公表し下層無資産階級の人心に惡感を與ふるは爲政者識者の共に注意すべき要點なり

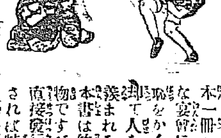
◎予は獨り李王職員に就てのみいふにあらず近來如斯の失職の事件毎に紙上に見ざるなきを遺憾とす願くば世の識者之が救濟の道を講ずる事に誠心努力あらんことを切望する所以なり

『淡き星』の方へ

本月四日京城日報第五面緩衝機欄へ遊人見學團に參加してと題せる一文を寄せられたる「京城の一隅にて淡き星」と申さるゝ方に御面晤[illegible]御來訪を得ば幸なり[illegible]

◎やあこりやく

隱し藝を知つてる人は夫人や大臣には愛され藝者や女郎衆には持てに持て、目上の人には大いに引き立てられる。だから成功した人や交際の上手な人や世間を面白をかしく暮す人は必ず多くの隱し藝を知してる人だ目下東京の紳士花柳界で大流行の踊りや上品で手輕な御座敷手品を初め都々逸、追分、長唄、常磐津、清元、新內、義太夫、琵琶歌、浪花節、洒落滑稽、流行歌は勿論、其他一切の隱し藝の粹中の粹を集め纏した物、川柳、詩吟、聲色に至る迄も入れ、福引、何ぞ〳〵の利用法、御座敷へ通つてから誂へ物の通し方藝者の心得、女中との應對振、遊びのコツの最大要領、隱し藝の出し方から目下の仕方迄、極詳しく誰にでも一人で稽古の出來る樣に丁寧に親切に書いてあるから、此の本一冊あれば何んな宴會に出ても決して恥をかく樣な事はなく却て人を驚かし人に羨まれる事も出來ます本書は約三百頁の一冊物ですが、御望の方は直接發行元へ御注文下されば特別九十錢に割引す。前金註文者は外に送料十錢ハガキで代金引換、註文者は送料二十五錢です



隱し藝全書

であるから天下に類を見ない調法な本は此の外には絕對にない。而も本書を除いて他には花柳界に遊びに行き方[illegible]

發行元 東京市本郷區團子坂 佐藤書店 振替東京四三四一八番

◎物價大暴落◎

明太の子 百匁以上卸賣直送 エテ金十六錢ヨリ各種 カラスミ明太子粕漬アリ配達御斷 其他鹽魚干魚各種

本場みかん梨林檎入荷

京城南米倉町市場 岩城商會 振替京城一〇六番電話長八四二番

ストーブ用煙突 千本限り（鐵製）特價販賣す（店渡値段）

二尺物徑四寸 一本 五拾錢

三尺物徑三寸六分 一本 四拾一錢

▲地方は係料付にて送付す

龍山漢江通り十三（電氣會社前） （株）田中工作所

至急入用 ブリキ職工並に販賣係外交員

専賣特許淺井式飯蒸器 工場主任 田中卯一 電話八一四番

ネッスルミルクフード

小兒 病弱 老衰

ゼノア醫學博士イー、マラグリア氏日はく、ネッスルミルクフードは最良の母乳代用品なるを確信す。

到る處藥店食料品店にて販賣す。

▼飼物あり ▼鳥の巢の商標に御注意

横濱市山下町廿五 ネッスル及アングロスヰス煉乳會社

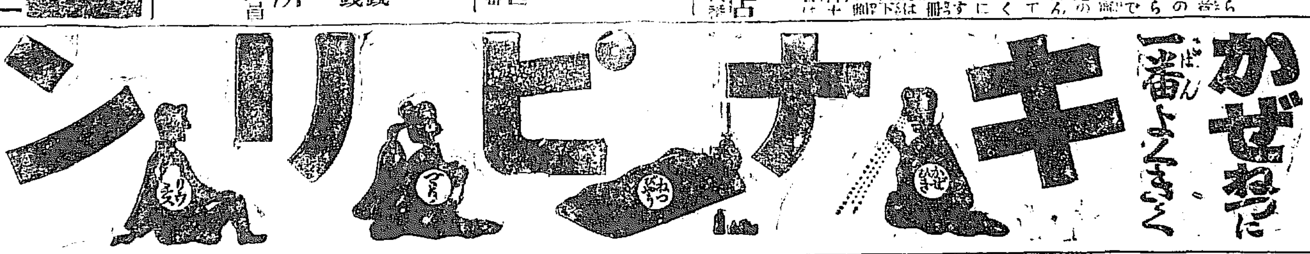
金鍋開始

謹啓時下秋冷の候各位益々御清榮の段奉大慶候弊店今回御要望に依り日本料理を以て繁榮に赴き候段厚く御禮申上候今回御好みに依り新に金鍋器具一切取揃へ本月十一日より開始致候間何卒御家族御同伴の上一度御試食被下度此段奉願上候 敬具

十一月 日

京城本町五丁目 會席料理 ○ちり鍋 權平庵 電話二一七番

かぜねつに一番よくきく



略効 ◎キナピリンは◎感冒◎熱病◎頭痛◎インフルエンザ◎リヨウマチス◎間歇熱（マラリヤ）等に大効あり特に腸炎チブスを豫防す

價 廿錢・卅錢・五十錢・壹圓

キナピリン服用各位の御要求に由りて姉妹藥として たんせき 喘息專門 リツシン を發行す効能適確

價 廿錢、卅錢、五十錢、壹圓

本舗 大阪、東京、上海 高橋盛大堂藥局 何れの藥店にも販賣す

ヘルメスウヰスキー

香嗜好界に最も古き歴史ある

オールドスカッチ

ヘルメス

緩下劑

常習性便秘特効藥 ラキサトール

便秘就中習慣性便秘に應用し僅少の用量にて効果顯著なり

伊藤醫學士 實驗報告書進呈す

容器 粉末 十瓦入、廿五瓦入 錠劑 拾錠入、五十錠入

發賣元 大阪道修町 株式合社 塩野義商店

東京出張所 日本橋區本銀町三ノ九 塩野義商店出張所

新築移轉（十一月八日ヨリ）

◎移轉先 大阪市西區西道頓堀通貳丁目貳番地

㊅ 福田又商店

◎取扱品目 銅鐵釘亞鉛引浪板同平板 同針金紙力板其他舶來雜鐵

◎支店所在地 京城、釜山、群山

最上醬油

千葉縣野田町 野田醬油株式會社醸

劍舞（一四八）

碧瑠璃園

挿畫　森田ひさし

毘（五）

『わたし、どんな罰を受けても厭ひません、一生涯牢獄に繋がれても厭ひません、どうかもう裁判へ出して下さいまし、而たら今度は皆んなうの事を言ひます』

早川の代人が歸つたあとで、お花は聖劍に斯う云つた、たとへ生きながら焦熱地獄へ落ちても、早川は沸湯を飲ませなければ、承知が出來ないと思つて居た。

『ちつとも心配することはありませんよ、高橋辯護士も、成るべく花ちやんの不利益になるやうな事はしないつもりだと云つて居るから、大丈夫だとは思ふけれど、一度はどうしても裁判所へ出なければならないでせうから、この時は借りた金が二十圓に違ひない事から、この前證人に呼ばれたとき、不實の陳述をした理由を明白に述べなければなりませんよ、さうしたら裁判官も同情してくれます、淨玻璃の鏡に寫して、善惡邪正を見拔いて下さいます』

『わゝ、云ひますとも、今度といふ今度は何も彼も云つて終ひます』

お花も甚だしく昂奮して居た

『夫までに安藤さんが歸つて下さると都合が可いんですけれど、全體何處へ行つて在らつしやるんでせうかね』

美智子はもう戀では無く情婦では無く、總ての必要から助一を待つて居た、意地からでも夫婦と呼ばれたい熱心はあつたけれど、一たん宿つた戀の色は疾の前に消ねて去つて終つて居た

『ほんとに厭な兄さんでせう、いくら手紙を書くのが嫌ひだと云つても、端書一枚ぐらひくれたつて好いぢやありませんかねね』

『いつそ花ちやんの名で新聞へ廣告を出して見ませうか、大事件があるからこの廣告を見たら、すぐ歸れとか何とか云ふ文句で……』

『さうしませうか』

『成るべくそんな事はしたくないと思ひましたけれど、斯うなつちや仕樣がないぢやありませんかねえ』

『わたしも然う思ひます、兄さんが歸つたらきつとお叱りになさるでせうけれど、その位は忍耐します』

『それなら之から行つて廣告屋へ頼んで來ます、あの樣子ぢや明日にも競賣をするか知れないから、ちつとでも早くお知らせした方が可いでせう』

美智子はまた自分の智惠に伴られて、衣服を著換わるべく座を立つた、お花は其の留守の間に（こゝを逃げたら何うなるだらう）と不圖思つた、然しそんな事をしては、美智子さんに濟まぬ、と思ひ返して、美智子の行李から葡萄鼠の小袖を出した、美智子の著換ねが終つたとき、路次口に自動車の止まる響きがした、然し美智子はその自動車が自分の運命を乘せに來たとは思はない

『ぢや、一寸行つて來ます、あとに氣を付けて下さいよ』

『どうも恐れ入りますこと』

『なにゝ、あなた、この位の事何でもありませんわ』

美智子が庭へ降りたとき

『こちらに吉野屋のお嬢さんがお來でになつて居ますか』と云ふ者があつた

『はい、わたしですが……』

美智子は表口へ來て云つた

『吉野屋さんからお迎ひに來ました、どうかすぐお入來下さい、お母さんが急病です』

斯ふ云つて門口に立つたは、自動車の運轉手であつた

『わ、お母さんが……』

さすがの美智子も驚ろした

川柳　劍花坊選

雪の肌

○京城本町　流東

雪の肌生れをきけば穢多らしい

○晉州　樂之助

遠くから鮫肌を見て雪の肌

雪の肌一歩遊び美人局

○全北東山　唖氣郎

しどけなく金魚屋と呼ぶ雪の肌

猿轡雪のはだをむごい事

○京城明治町　九猿坊

あて京都ごすねの雪の肌

雪の肌浪子の樣な病氣あり

○平壌　五猿

雪の肌我ふこころを寒くする

俳句（投稿歡迎）

○　上野しげる

憫ましき胸の痛去ぬ秋ぞ逝くか

眞白き絹の如く冬町を闇みぬ

電線を過ぐる風に冷え冬ぞ見ゆけり

○　熊木漫浪子

低く垂れ弔旗と秋雨そぼ降れり

踏切番の振る小旗と時雨らゝ

暮れて著く大漁の船秋晴るゝ

○　鶴城生

葉の落ちて鵲の巣に風寒き

冷かや鏡に寐後の愁見し

風を來みて散る紅葉かな鵲の丘

○　明石水夜

屋根一杯に延びる糸瓜の莖枯れた

沈默の俺へ靜かに歩る秋の

蠅海岸に立つ俺へ秋の靜寂

鐵道の短歌會　京管局

社友會文藝部に於ては來る二十三日（祭日）午後一時より同會場にて第一回短歌會を開催すべく一般同好の士の投稿及出席を歡迎する由詠草は雜題二首とし十五日迄に同會宛送付せられたしと會費を要せず

新刊紹介

▲文藝に現はれたる愛（澤田順次郎氏著）性慾を基礎とせる文學及び藝術に就いて其の起源、發達の經路を說いたるもので時の古今を通じ地の東西に材料を漁り加ふるに著者獨特の筆を以て縱横に論評したるところ詩人歌人文人其他一般な神秘なる愛を知るに蓋し鮮少であるまい＝性的叢書の第九篇（一圓三十錢東京神田猿樂町天下堂書房）

▲水上飛行學校航空事業部細則

▲文章倶樂部（十一月）二文豪の五十年を記念する爲にと題し田山花袋氏小傳、徳田秋聲氏小傳及び兩氏の日常生活を敘し印象記等を錄せる外一般青年必讀の記事滿載（二十錢東京牛込區矢來町新潮社）

▲ホトトギス（十一月）虚子の『殺』不折の『偶感』浩二の『芭蕉の話』其他名家吟、選句、雜吟、各地俳報等見るべきもの多し（四十五錢東京小込區市谷船河原町共發行所）

▲大陸（十一月）朝鮮事件の眞相（芙峰）我が皇道の本體（竹搏士）滿鐵移管問題（大觀公論）の外滿蒙の交正、關東州の鹽業等（五十錢大連路町共社）

▲極東公論（十月）對露政策一新の期、松花江運輸、哈爾賓居留民の狀、蒙古獨立と共の鎭守策其他（二十錢哈爾賓ホレワヤ街共社）

徒らあ

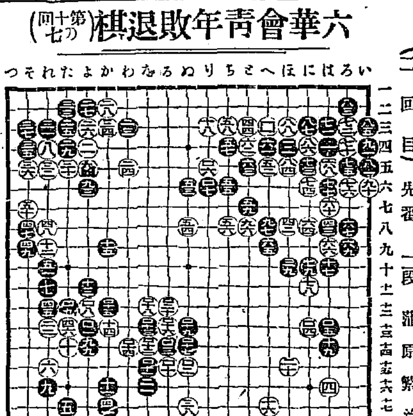
▲大和町住民氏に御答しまする大和町一三丁目は毎年十月末日を以て年度終りと致して居ります故決算報告は例年十一月中旬頃となります本年に限り決算報告せぬ云々は恐らく問者の御誤解へ遊びかと存じます既に印刷を依頼してあります故近く御手許に廻ると存じます尚町內の事に付き御質疑又は御氣付の點ありましたら總代迄御注意下さい喜んで御相談に應じます（大和町二三丁目總代）▲ダリヤを澤山栽培して居りますが水揚げ法を知らぬので何時も切花にしても直ぐ萎んで困つて居ります御存じの方は本欄で御教示下さいませんか（蒸人生）▲大正五年三月號新演藝御讓り下さいませんか御禮は幾らでも致します（京城高商村田喜一）▲平壌の旅遊生樣へ平壌で和服や夜具を縫ふて商賣する人も多く在ないませうが平壌櫻町の本願寺裏門前に近頃出來た泉屋洋服店方では女學校出の娘が自分のケイコに知己の物を縫ふて居られます（滿鐵台宿内鮮遊）▲旭町二丁目肥横の生花屋は道路を使用して遠慮なく商賣をして居るので通行人の迷惑一方ならず（迷惑生）▲聞けば此間のお祭り騷ぎに本町某丁目では莫大な金を集めて新調した山車は美事であるが其の街に當つて骨を折つた町內の總代連中若干に對し功勞を表して物々しい表彰狀に添へて銀盃を贈つたげなお祭り騷ぎそれよりもいつその事其町に賞勵局を設けて夫々『放老者』に禁酒勵章を授けることにしてはドウダ（勝町岡燒生）

六華會青年敗退棋（第十七回）

（瀬尾氏一回勝）二回目

互先　一段　瀬尾浩

先番　一段　蒲原繁治



●一〇一 よ十三　○一〇二 ぬ十五
●一〇三 ろ十四　○一〇四 に十三
●一〇五 は十三　○一〇六 り五
●一〇七 り六　○一〇八 よ十二
●一〇九 た十二　○一一〇 ろ十五
●一一一 を十五　○一一二 を十四
●一一三 を十三　○一一四 わ十四
●一一五 か十二　○一一六 ろ十三
●一一七 ぬ十四　○一一八 を十二
●一一九 ぬ十三　○一二〇 ろ十二

（ミツワ家庭常識文庫九〇十一）

世界一の小人

身長が僅か三尺餘す　頭髪は縮れ色は黒い

喜多村緑郎談

學者の方に伺つたお話でございますが、馬來半島の奥地や、フ井リツピン諸島の北部島などに、ネグリトー族と申す人種が棲んで居るさうでございますが、これは全世界の人類中一番小さい人間で、身長が僅かに三尺内外しか無く、それで別段不具といふ譯ではなく、五體はよく整つて居るさうでございます。それから髪の毛は縮れて居つて其の毛は頭に密着して居り、皮膚の色は黒色を呈して居ります。其の棲んで居る家屋は極めて簡單で、林を拓り立て、其の上に横木を渡して、草や木の葉などで覆うたに過ぎません昔は男女共眞の裸體で居ましたが、現今では腰部だけを覆うて居るさうでございます。食物は野獸、鳥、魚、果物なので、彼等の武器中最も誇るべきは弓矢で、殆んど百發百中なさうでございます。斯樣な野蠻な人種は別ですが、現代の最も進歩した世界の人々の間にはすべてのことが合理的に科學的に行はれて居りまして、例へば誰方にも大切な美身法などにしましても日本人には日本人獨特の理想の方法が知識階級の方々の間に行はれて居ります。即ち外部からの美身法として、洗顔入浴の都度、日本人の肌膚に適するやうに精製されてあります品質の優良を以て有名なミツワ石鹸を專用いたしますと同時に、内部からの美身法としては處方を公開して、責任を明らかにしたミツワ婦人藥を持藥に用ひることでございます。本藥を常に服用いたしますと、身體の機能が健かになり、血色が活々と麗はしくなりますと同時に、一切の御婦人病を根本から退治してしまひます。

家庭治療法小山田醫學士著　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口村田正雄曰く　行く秋を追くこぼす紅葉かな、など〻申す趣のある此頃の寂しい季節には、家庭用香水のミツワ花の雫の優しい芳香が、大層心に華やぎを感じさせます。洗面の溜水の中へ滴して用ひますにも宜しく、枕かけなどに用ひましても、夜具の襟や敷布も、大層華やかな趣を添へまして、心持よく安々と寢むことが出來ます。

發賣品目錄送呈　東京橋　丸見屋商店

口木村操曰く　秋も深くなりますにつれ、拔毛や裂毛などが生じますものですが、一本の頭髪の生長に四五年もかゝることを思ひますと、大事の上にも大事にしなければなりません。それには手入の度毎に椿油の王と言はるゝミツワ椿油を御用なさいますに限ります。本品は品質が極く生粹で、毛根の營養を助け、色澤を美しくする無類の逸品でございます。

ミツワ制酸錠　酒の過飲、惡醉、宿醉、胃酸過多、惡心嘔吐等　百五拾錠入　貳拾錢

貴紙二段に大き過ぎ候節は此分御切取被下度候

目ニ見エテズンぐトキク　シマズイタマヌ

井上博士ノ

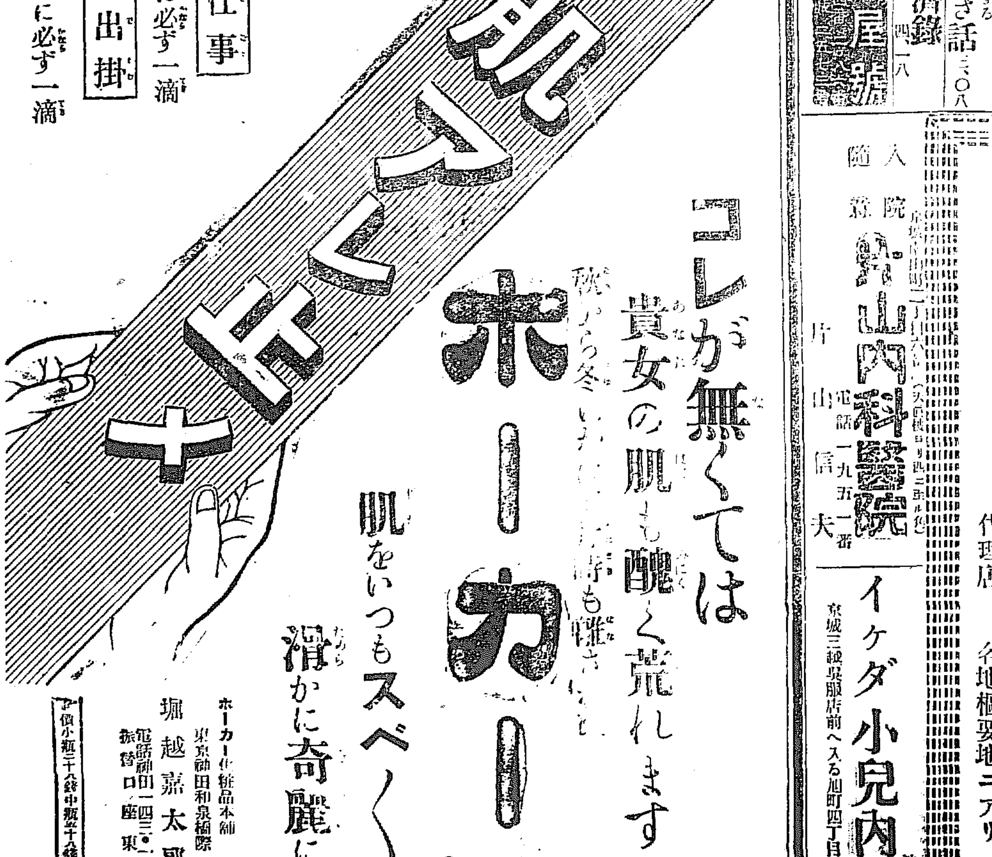
ロート目藥

ロート目藥には消毒した布と新案の点眼器を添ゑてあります。

定價　徳用壹圓・大瓶五拾錢　中瓶參拾錢・小瓶廿錢

本舗　東京 大阪　山田安民藥房

全國各藥店にあり



水仕事の後に必ず一滴

お出掛の前に必ず一滴

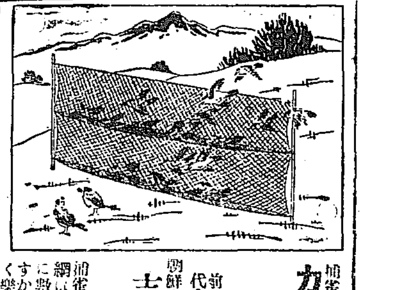
コレが無くては貴女の肌も醜く荒れます

ホーカー液

肌をいつもスベくと滑かに奇麗にする

ホーカー化粧品本舗　東京神田和泉橋際　堀越嘉太郎商店　電話神田一四三・一四四・一四五　振替口座東京一五六

定價小瓶三十八錢中瓶五十八錢大瓶一圓十錢



カスミ網　捕雀用極上等絹絲製

高サ六尺三尺二間横巾三間　三圓七十錢
高サ六尺三尺二間横巾五間六　圓

前金に限る送料實費代金引換送料貳拾錢

朝鮮京城永樂町　吉備商會網部　電話三一一四番　振替京城四三六八番

捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

痔疾專門　京城久枝肛門病院　京城錦町一丁目　電話二一〇二

貴金屬製作　時計眼鏡　仁川本町　糸岐商店　電話三七〇　振替京城七一番

最新刊

小松緑著　朝鮮併合の裏面

田中香涯先生著　人體に關する面白き話　衛生

提唱臨濟錄　南天棒著　大阪屋號

入院隨意　小山内科醫院　京城旭町二丁目　小山信夫　電話一九五一番

イケダ小兒内科病院　池田　京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目

自轉車

THE PENINSULA C.C.C. CYCLE

本社發賣第八號自轉車ヲ現金直値ニテ參百臺限リ月賦販賣ス

特價百五拾五圓也

初回金四拾五圓

殘金一個月十圓宛十一個月

申込所　本店　京城南大門通二丁目　朝鮮自轉車株式會社

支店　全北全州大正町　出張所　大邱元町一丁目　代理店　各地樞要地ニアリ

新ニ代理店御希望ノ商店ハ御申込ヲ乞フ

摸造品續出す御注意

オキシパサー

定價金參拾九圓

血液の洗滌と體質の改造

虚弱者病者は一日も早く其苦惱を除かるべし

東京市有樂町一ノ三　大日本オキシパサー商會　電話丸の内六九三・振替東京二三八二一

オキシパサー總代理店　京城府黄金町一ノ六〇　京城日報社代理部　電話三〇六番

取扱店　龍山驛前　居森松次郎　電話九〇五番　松本商店

青年團委員會　仁川

…年團の成立せるは既報せるが…其の第一回委員會を…

滿洲龍口兩銀合併決定す

…て事務を執る事となれり龍口銀行は大正三年三月山東省龍口に於て日支合辦にて資本金三萬圓…名を百萬圓と爲し好況時代に活躍せるも財界動搖の影響を受け事業不振に陷り經營難を告げ…時代に設立され公稱資本五百萬圓一株五十圓四分の一拂込みにて五十圓のプレミアム付きにて…難に陷り茲に於て幸ひ兩行重役が殆ど同一の人々なるを以て…議の結果龍口銀行と解し公稱資…らば相當の成績を學け活躍し得可しと期待せられつゝあり（大連）

四平街…金融

…べき恒例なるも當年は朝鮮各地の在貨多量による産出高の爲…は北支那方面の飢饉により農家の收穫を急ぎたる等の關係上…の購買力の減退は一般商氣を沮喪せられ市況不活發にして入荷の比例昨年に達せず…

東洋拓殖會社と同社京畿道管內小作人連との間に小作問題にて意見衝突の結果遂に反目の狀態にあるし紛擾き居れりこか

以て此仕すべしとの通知を發したるやにて京畿、揚州郡芦城面其他小作人は東拓の態度を批難

所したが姜成氏の斡旋で取下げをする事になつたが三名共も大目玉を頂戴して引退つた

り文鎭外數點を竊取したるを手始めに前後五回に渡つて數十點の物品を竊取した事が發覺し へ檢擧

會を催す由なるが本期間を通じ成績良好なるものには金牌及び特別賞を贈與すべしと

腸窒扶斯豫防の爲め昨年に經み早期に於て豫防接種を實施すべく決定し既に本月初旬より接種中なるが反應頗る輕しと

同時委員長 遠藤 修

八日山東半島より來りたる低氣壓の半島通過後支那北部の高氣壓發達して七七二粍を超へ朝鮮も該高氣壓圏內に入りたるを以て各地共概ね晴天なれども南鮮…天なるべし

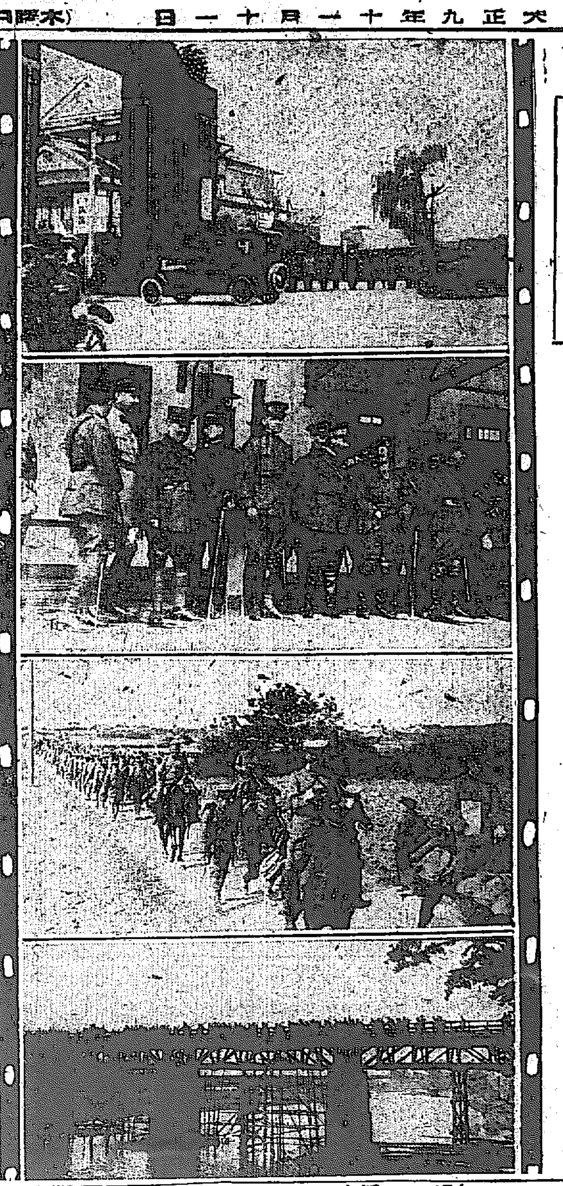
溫度 最高 十日正午 一〇・二 最低 九・三

日出 午前七時八分 日入 午後五時二十七分

高潮 午前五時二十分 午後五時五十五分

金館の …スンラ… 普通料金 特等二圓 一等一圓五十錢 二等一圓 三等六十錢 割引料金 特等一圓五十錢 一等一圓 二等八十錢 三等五十錢 日報社

大演習畫報



（上より）東宮殿下御着 外國武官の奉迎、北軍步兵の前進（山國川附近）南軍飛行機の活動、

國境方面匪賊討伐情報

討伐軍の威力

有志代表者の歡迎と不逞輩續々歸順

【間島特電】吉林省延吉縣商埠局鄭家屯の有志代表三名は歡迎頭を持參し軍隊慰問の爲め我領事館に出頭せり又不逞鮮人團員にして前非を悔ひ同館に自首し保護を願ひ出でたるもの二名あり同館にては說諭を加へて將來を訓戒して歸還せしめし所之を聞知せる不逞團の一部は續々と同館に歸順する者今や五十名に及べり（東京電報）

第十九師團出征軍と記したる旗二旒を押し樹て牛

出兵の好影響

十日軍司令部發表

諸情報を綜合するに間島地方に於ける今回の我出兵は例鮮人の心理に絶大の影響を與へ其成果は漸次良好に向ひつゝあり之が例證を擧ぐれば左の如し

一、會寧對岸に於ては全部落民村內名望者の連署を以て將來不逞鮮人來らば之を逮捕して我軍に送るべきを以て良民を保護せられたきことを願出づるものあり

二、不逞鮮人にして我に歸順を申出づるもの又不逞團に金品を供したるもの等日々我官憲に前非を悔い自首し出づるもの多し

三、朝鮮人中討伐の結果を完からしめんが爲め間島駐兵を出願するものあり

一、頭道溝附近の住民は豫て金佐鎭洪範圖等の賊團を目して精兵と過信しありたるが我軍隊の行動を見るに及びて始めて我軍の價値を了解し其差雲泥も啻ならざるを自覺し昨日の非を悟り親日的傾向頓に加はりたるを認む

一、天長節祝日に際し會寧は龍井村、頭道溝等に於ては鮮人級を以て日章旗を急造し各戶に之を揭げ且祝賀會に參集するもの多く曾て見ざるの盛況を呈せり

元東亞日報の記者

決死團の主魁

脅迫中逮捕さる

元東亞日報記者にして同社名を利用し青年決死團の組織を企て軍資金の强要を爲し殊に十月二十二日平安南道江西郡守を脅迫し金を强要しつゝある不逞鮮人を格鬪の末逮捕したるが犯人は 平安北道龜城郡龜城面古部洞一三五東亞日報泰川分局主任兼記者金一燮（三二）にして金は吉川公立普通學校卒業以來馬鮮步兵隊軍人營林廠通譯憲兵補助員等になり本年六月泰川にて東亞日報社員となりたるが被告は猛烈なる排日思想を有し同社を利用して青年

決死團の組織を企畫し金の友人なる泰川郡守洪淳一の男洪文杓（二〇）に意中を打明け江西郡に於て活動する事となし本年八月中旬金は單身江西邑內に來り醫師朴某方に到り決死隊員として冒險的青年の推薦を依頼したるも朴醫師の應ぜざる爲め不成功に了りしが間もなく東亞日報は發行停止となりたるを以て九月下旬支那吉林に

密行し 李哲等の組織に係る光復團に投じ直に鮮內に引返し十月下旬自宅に歸りて先づ江西郡參事金樂壽氏及び附近富豪に對し脅迫文を送附して資金强要を企て十月二十一日江西に赴き同地李善變其他より四十一圓を强奪し更に同夜午後九時催郡守方に到り自分は獨立光復團員なるが資金を提供すべし

萬一應 ぜざる場合は直ちに殺害すべしと脅迫中を江西警察署員の爲に逮捕せられたるものなりと

賊の巢窟を衝く

不逞鮮人の一團は平安北道龍川郡揚光面山鷹洞民家に潛伏せるを探知したる龍岩浦警察署は日夜行動を開始し其の巢窟を衝き猛烈なる交戰の後我に何等の損害なく賊三名を逮捕し其の一名を殪し尚逃走せる數名の犯人は極力追跡中（龍光浦電報）

不逞計畫中を逮捕

黄海道谷山郡面不詳京城私立敬信普通學校卒業生崔成三事崔元化（三〇）外十二名の不逞漢は平壤南山峴耶蘇教會堂に於いて會合し田五に提携して朝鮮獨立運動の爲の活動すべき事を約し同年十月平壤大和町支那料理店に一味の會合を爲し北浦島に於ける韓民會の例に倣ひ韓民會を組織し不逞計畫を進めつゝありたるを江西郡警察署の手に逮捕せられたりと

壯快なる空中戰

南北軍飛行機の衝突 壯烈なる雨中の接戰

大演習第二日

八日夜半の降雨なほ止まず九日未明北軍第十八師團右翼二十二大隊は佐知、柏原附近にある敵の諸部隊を驅逐すべく午前六時より行動を開始しこゝに大演習二日目の火蓋は切られたり六時半南軍飛行隊の松崎若隆より飛來せしモ式四機はソ式應援の下に機翼を連ね中津町の上空に低空飛行をなし照明彈投下につとめつゝ敵情を偵察しつゝある際北軍飛行機又飛來し茲に壯快なる空中戰演出せられたるが此間地上戰は漸次白熱化し來り兩軍砲兵陣地より打ち出す砲聲殷々轟き渡り小銃機關銃の音豆をいるが如く中津池永間は全く硝煙彈雨に掩はれたり八時南軍步兵散兵線の間隔は僅かに百米突に接近するを見るや兩軍勇まし進軍喇叭と共に喊聲を擧げて突擊し降り注ぐ雨中に大血戰を演じたるが八時十五分休戰命令一下し茲に一先づ停戰せり（中津電報）

北軍の追擊急

二日目の戰鬪終る

午前八時休戰命令と共に休止したる大演習二日目の戰鬪は午後一時より再開せられたるが南軍は形勢挽回を試みんとして驛館川を後にして背水の陣を布きたり一方勝に乘じたる北軍は木下中將の率ゆる第十二師をして敵を急追せしめ尚高山中將の率ゆる第十八師團を二軍に分から四日市街道を退却する敵を追擊せしめ他の一軍は森山に出で退却中なる敵本隊の右側を突き茲に敵戰となりたるが時既に日沒にて茲に二日目の演習の幕を鎖されたり（中津電報）

外國武官の露營

前例を破った優遇

觀戰外國武官廿二名をして其觀戰の目的を十分達せしむるため軍當局の斡旋に依り今日中津町東南大貞公園內に露營するに決し同夜は谷少佐の案內にて折柄降り頻る雨を冒して夜間前哨線の視察を遂げ十一時漸く露營の夢を結べり斯の如く外國武官の觀戰を自由ならしめたるは全く前例なき事にて何れも滿足の意を表しつゝあり（中津電報）

大陰謀發覺す

鮮銀紙幣數億圓の僞造と我貨幣制度の破壞

過激派露人及び不逞鮮人共同の下に西伯利各地に於て朝鮮銀行紙幣數億圓を僞造の大陰謀發覺せり我が貨幣制度破壞の陰謀を企畫したるものなりと云ふ（九日敦賀發電）

飛行機を切斷した

犯人の目星つく

中島氏に私怨を持った職工三名の陰謀

太田署及 横須賀高崎 兩憲兵隊

過般群馬縣太田町中島飛行機製作所より橫須賀海軍航空隊へ納入の飛行機卅臺に大損傷を加へられ居たる事は當時報道せるが右飛行機の僞造に關し中島製作所主任では五日海軍工廠飛行機製作主任と面接したり其際中島氏が主任に語りたる口吻によれば右犯人は中島製作所內にあり中島氏は既に此確證を握り居り太田署にても同樣の旨の語りたる事實を高崎憲兵分隊にて聞知し

竹分隊長 は六日部下を率ゐて太田に急行し右同所の說を確め引續き取調の結果中島製作所には六百餘名の職工あり一ケ月廿臺を製作しつゝあるが其內優秀の技術を有し全職工を統御せる關係ある三名の職工あり此の三名が近來中島氏に私怨を懷き頻りに作業を妨害し居る事實あるも此の三名を職工する場合は

大半の職工 を失ふ虞あるより中島氏も手の下しやうなく涙を呑んで放置し居れる事實を確め更に三名中の一名が右飛行機發送の數日前辭職すると稱して十日間の休暇を取り東海道方面に向ひたるも未だ歸着し居らざる事を確めたり而して事件は同人の所爲なる疑ひ濃厚なるも他なきに至れり（高崎）

情緒纏綿たる

抱合情死

二人はモルヒネの酒を飲んだ 二人は頸や手足を縛り合せた そして支那船から海に投じた

失敗した相場師と若い藝者

大連紀伊町二二ブローカー業大分縣中津生れ相良義郎（三）は株の思惑に失敗し約二萬圓の負債を生じたるを悲觀し昨年賀所染み居たる美濃町九九待合重盛家抱へ藝妓神戶市兵庫中町生れ藝名富丸事金丸コト（二七）と云ふ半分年にも達せざる女に事情を打ち明け情死の相談をなし六日夜待合扇家へブローカー仲間數名を招待し夫となく別れの酒宴を張り七日午後富丸と共に自動車にて星ケ浦溫泉に浴し情死の仕度をなし溫泉宿には釣に行くと稱し支那船を傭ひ星ケ浦沖へ漕ぎ出で携へ來る酒肴を出し二人にて名殘の酒宴をなし終りにモルヒネを酒に入れて飲みたる上兩人の頸、手、足等を細にて結び合せ怪しみ止めんとする支那船頭を突き除け海中に飛入りたるが兩人共覺悟の自殺にて溫泉宿に數通の書置あり殊に富丸の書置中には二人の石碑建設費二十圓及び回向料として妙心寺に宛て五十圓封じあり相良の書置には皆勤八等の賞書をなせり屍體は不明なり（大連特電）

慈善劇の大立廻

社會主義者を諷刺して

日本大學の支那飢饉劇で觀覽席の社會主義者暴る

東京神田の日本大學では七日午後一時から校庭に荒莚を敷き詰め饑饉造りの大舞臺を作り、衣裳、背景、鳴物一切を神田劇場から借りて來て同校生徒總出の「慈善日本座」劇といふのを開いた當日の上り高は之を北支那の

饑饉救濟に 寄附すると云ふ前觸なので近頃の沈靜と寂しい學生俳優の俠心が混和して觀客も澤山の來客に一緒になつて非常な盛況であつたが、演劇中途の午後三時頃突然の椿事が起つた、それは芝居の『今様三姿相』『島田の馬場』『五人男』と列べた中で幕數が進んで

當日の呼物 であつた現代劇『今昔』の幕が開くと、其の一節は社會主義者が段々主義を振捨て普通の人間となると云ふ劇 脚本には社會主義者が敢後するやうになつて居り、殊に登場者の役名には大杉榮や堺枯川の名を

遠慮も無く 列べ盛んに社會主義者を罵倒する樣な臺詞があつて夫を折柄見物に來て居た新人會一派や本物の大杉堺氏等の社會主義者一派の前で身振面白く演つて見せた、これを觀るより觀客席の主義者一派は俄に騷ぎ起ち、主義者に應援する者もあり他の觀客には

新人會員や 早大學生が熱狂を加へて茲に雙方大立廻りの日本座混亂の大騷動となり、毆られて舞臺を逃げる學生役者、蹴倒されて血塗れになる者、倒るゝ者の上には倒る者が重なつて亂鬪名狀すべからず、急を聞いて西神田署から數名の警官が駈け付けた時は、社會主義者の一派が會場外へ飛出で携帶して行つた

宣傳ビラを 群衆に散布する所であつた、警官等は兎も角騷擾者と認めて早大學生八名新人會員、社會主義者六七名を本署に引致し一方負傷したる日本大學生二名に手當を加へて取調べ中であるが同夜堺枯川氏は同署に出頭し引致者の引渡しを求めて居たから其大部分は放されるであつた（東京）

鳥居龍藏氏

博士に

論文は考古學に關するもの

東京帝大理學部講師鳥居龍藏氏は豫て『蒙古地方の考古學』の論文を提出して居たが近く理學博士の學位を授けらるゝ事に決定した。氏は明治三年德島市に生れ。故坪井博士に見出されて廿歲の時上京、組織的の學校には入らずして苦學力行、讀書に明けて讀書に暮るゝ程の研鑽を積んで、英、佛、獨、露語等の獨習を試み、…では蒙古史蹟に關する著書を出して洛陽の紙價を高めた程である、麻布霞町の邸を訪へば主人は目下朝鮮總督府の依頼を受け間島方面に出張し、留守居の君子夫人は優しく喜ばしげに『誠にお恥かしい次第で、これも故坪井博士や、白鳥、芳賀、井上先生の御後援と存じます、主人は小學校も碌々卒業致しません唯人獨學、考古學に關する研究を唯一の樂みとして居ります長男龍雄（一）は曉星中學に、長女幸子（一四）次女緑子（一〇）は聖心女學院に、次男龍次郎（五）は自宅に居ります』と語つた（東京）

選擧氣分

警官眼を光らす

府協議員選擧も餘日尠くなつたので各候補者は各有權者を訪問して居る某候補者は選擧當日南大門附近の要所に陣立すべく同所の使用願を出した者もある又各警察署でも取締を嚴にすべく眼を光らして居る各候補者も折角選擧違反に觸れない樣にと某氏は語つた

運輸事務員の

同盟罷業

事件擴大の兆あり

新潟縣新津運輸事務所從業員は去る三日以來同盟罷業に類する行動に出で岩越線一帶貨物輻輳して停滯し來せるより六日米田仙臺局長は急遽同地に向ひたるが事件は益々擴大の模樣なり（仙臺電報）

日本選手歸京＝オリンピック競技出場から＝

○妙心寺の宿忌法會 臨濟宗妙心寺別院にては從來十二月十二日に御開山無相大師忌法會を營み來りたるが本月十一日は花園法皇の御忌に當らせらるゝを以て開山忌も今月に繰り上げ本年は鮮內各地の布敎使相集り十一日に花園法皇の御忌法會を十二日に無相大師の宿忌法會を盛大に嚴修する筈なるが兩日共法會終了後各布敎使の法話ある筈なり尚十二日は參詣者一同に粗齋の饗ある由

强盜頻出と對應策

近來京城府內に强竊盜出沒頻々たる爲め京城在住の外國人數名は連署して千葉三部長宛に保安警察の倍舊努力を申出たる由なるが更に道途傳ふる處も亦强竊盜頻出を報じつゝあるので千葉三部長は之が應策を講ずべく九日午後府內各警察署長を招集して凝議夜に入れるが千葉三部長は語る『大分被害が多い樣に聞くが警察事故の統計を調べると數字は寧ろ減い現狀にも拘らず昨今高く世間が問題にするのは世間が泰平になつた譯でせう。昨日會議をしまして將來は此保安警察方面に改善を施す筈です』

腸窒扶斯の豫防接種

十一日から開始

腸チブス豫防に對する當局の方針は愈々確定したらしく府內では來る十一日より一般的に豫防接種を獎勵し京城府廳、南山町赤十字支部、總督府醫院、三河洞細菌檢査室の五箇所に於いて無料の豫防接種を開始し府內の醫師もすべて注射料を低減し約五十錢位として接種の徹底を圖るべしと云ふが細菌檢査室に於いて製造しつゝある血清は從來の如く接種後の病狀著しからず發熱等もなく至極容易なりとか

世界大戰休戰記念日

十一日の休戰記念日は英米佛白諸國に於ては祝賀會を開催すべく在東京英國大使館にては午後三時より接待會あり又同夜一致俱樂部にては晚餐會を開催し佛國居留民は右休戰祝賀と共和國建設五十年記念祭を擧行し佛國大使館は午後三時より佛國汽船ウルテールに接待會を催し又米國大使館にては帝國ホテルに晚餐會を開催すべし（東京電報）

總督府に

情報係

宣傳機關として設置

內地各官廳の宣傳流行に對し朝鮮總督府も近く情報係なる新課を設けて水野政務總監主宰の下に靑木庶務部長半井文書課長係官として新聞通信に對する通信を始め宣傳通報等の事務を統一的に遂行する機關を特設して宣傳事業を行ふべしと

安東縣の

火事

二人燒死す

安東縣四番通り七丁目四番地朝鮮人金萊局方より十日午前二時半頃失火全燒九戶中日本人家屋四戶を全燒し各消防組の盡力にて同三時半鎭火せり原因は金方の溫突の破損より失火せしものにて金夫婦は逃路を失ひ無殘なる燒死をなしたり損害五萬圓の見込なりと（安東縣電報）

列車に

發砲す

犯人嚴探中

八日午後七時半頃信越線上り第百十六號旅客列車が十輛を牽引して田中小諸間を進行中後部二輛目旅客車へ發砲したる者あり彈丸は窓硝子を打破りたるも乘客其他には幸ひ異狀なかりしが小諸署に於ては目下犯人嚴探中（東京電報）

不貞の妻を斬つて

自分も自殺

平安南道順川郡內南面州坪里農尹唐一（三〇）は三年前よりリウマチスに罹り種々治療を施すもその効なく身體の自由を失ひ居れるを奇貨とし其妻康俊化（三〇）は毎日外出して夫を省みず姦夫を拵へて不義を爲し居れることを尹唐一が感付き憤怒の念抑へがたく遂に去月二十五日午後八時頃長さ二寸七分の刃物を以て妻に八ケ所の重輕傷を負はせ遂に死に至らしめ自分も其場に於て自殺を遂げたり（平壤）

自分の家に

放火

姦夫にかされて

平安南道龍岡郡龍岡面王梯里農郭承徽の妻高貞植（三七）は豫てより自宅に於て共同事業として打綿事業に從事せる同里韓命高（二〇）と姦通し居たるが九月二十二日本夫が外出して不在の折柄高貞植は姦夫韓に對し自分と同棲してくれと迫りたるに韓は『汝云ふ…かこの家を燒けば同棲し得らるべし』と云ひたるに高も之に賛成し遂に兩人共機會を窺ひ居たるところ去月二十四日高は本夫の際を窺ひ夜陰に乘じて自宅附近民家の納屋の薪にマッチを以て放火し自宅を燒き盡し其儘兩人共附近民家に潛伏中本月三日龍岡警察署の手に逮捕されたるが其筋にては嚴重取調中なりと

孫秉熙

入獄延期

病狀を氣遣うて

懲役三年に處刑せられたる天道敎主孫秉熙は保釋中東大門外の自宅に於いて病氣療養中なるが其病狀思はしからず知友等にも面會を避けてゐる始末なるが刑の決定と共に保釋取消となり入獄せざるべからざる運命に陷れるが敎主の病狀を憂慮しつゝある同敎徒は孫秉熙の入獄延期を懇望して櫻領辯護士より當局へ懇願中の所九日入獄延期の許可指令ありたりと

京中發火演習

京城中學校では本月廿七日龍山練兵場に於て發火演習を擧行する筈にて既に空包二千二百發は東京砲兵工廠から購入し目下準備中である

藤村家結婚披露

社會部人藤村忠助氏は增田米藏氏次女英子孃を妻として迎へ結婚披露宴を九日午後六時より朝鮮ホテルにて催し來賓百十餘名にて盛宴なりしと

演藝

大正館の封切寫眞

市川姉藏出演の『大藏卿』

十二日より同館に於て封切る新寫眞『大藏卿』は日活會社が時代の要求に應じ脚色撮影共に徹底的一大革新を計り新加入市川姉藏一派に舞臺の片岡市太郎、嵐璃珀等と共に熱烈なる大努力を以て第一回撮影の處女劇とも云ふべき『大藏卿』全七卷は映畫界の新傾向を象徴したる好映畫にて內地にては好評嘖々たりしが差換の新寫眞は左の如し▲寶島『バチー湖畔』▲喜劇『新同盟長尺』▲新派悲劇『ハイゼ鮭』全五卷▲人情活劇『正義の喝』全五卷▲活劇『明治神宮鎮座祭の實況』▲『大藏卿』全七卷

▲黄金館 七日より上場のインテレランス十三卷は流石に大映畫だけあつてバビロン時代に特に規模宏大なる畫面に歷史的好資料でもあり確に一見の價値ある映畫に呼ふ男女見物が又立派な傑作と褒稱みならぬ程である、初日以來同館は大入滿員の盛況なりしより特に來る十二日迄日延せりと云へば愛活家ならずとも是非一覽すべきである

浪花館 十日より女流浪界花形京山愛子一座の浪花節開演中

地獄耳

▲此度の府協議員選擧有資格者中最高齡者を調べて見ると死南洞の高殷植と云ふ老人で何年生れかと訊くと▲天保五年十一月生れ▲八十七歲であつて只一人▲內地人はと云ふと▲天保十一年生れ八十一歲で▲黄金町二丁目土田文九郎と云ふ御人がある▲最低は規定に依つて明治廿八年生れで▲內地人九人▲鮮人二十三人さ

仁取拂込乎

仁川取引所株式拂込十圓の徴收は財界好轉後決行する事に重役に一任し居れるが株式も底入れを了したる模樣あり今後漸次擡頭の狀態につき近く拂込を發表し明年一二月の交に徴收すべしとの意見重役及大株主の間に行はれつゝあり

東京週末金融

十一月十日に於る東京交換所組合銀行の現計左の如し（東京電報）

諸預金 十七億圓
前週に比し百萬圓減
諸貸出金 十八億三千四百萬圓
前週に比し八百萬圓減
金銀有高 一億三千七百萬圓
前週に比し二百萬圓減

郵船配當二割

日本郵船會社にては九日重役會を開催し本期配當金に就て協議の結果二割と決定せり（東京電報）

鑛山藥總會

滿洲鑛山藥株式會社第二期定時株主總會を來る二十二日午後二時より同社に於て開催する由

株式割當終了

株式會社東京證券商品取引所の株式割當は去る五日終了したるが拂込は來る十五日にして同二十日頃確定を見るに至るべし（安東縣）

經濟電報

銀地低落（倫敦電報）八日の倫敦銀塊相場は五十三片八分七となり二分の一方低落せり尙紐育銀塊相場は八十一仙四分三となり四分一方低落せり

米綿昂騰（紐育電報）八日の米綿相場は一月限り十八仙九十五となり八十萬方昂騰せり

紐育株況（紐育電報）八日のスチール株は八十四弗と一弗あアナコンダ銅株は同事

〇京阪金利 九日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一、〇〇〇	一、二〇〇
翌日物	一、九〇〇	一、八〇〇
六十日物	二、七〇〇	三、〇〇〇
普通手形歩合		

〇鮮銀券日報 九日現在左の如し

發行高 九五、六三四、六二九
正貨準備 四七、六五九、八一九
限外發行

〇日銀帳尻 八日現在の如し 千圓單位

發行高 一、〇五八、八三三
正貨準備 一、〇五八、八三三
發行餘力 一二〇、〇〇〇
貸出高 一九一、四五九

財界閑話

朝鮮精米の天日君が京城穀物組合長に推されたさうだ人がお目出度うと云つたら何だかお目出度くない様だと反問したれば何ですかと分るさ▲餘り可哀さうではないか大きく出たさうな▲君の器量によるさ何の組合長位さ

れたさうだが非常君の組合長就任は多年の宿望であると日ふからその實現はお目出度い譯だ▲殖銀の特別貸金乘換の勸誘を各銀行にした時▲遲くも十五日位で片づけるからと有賀頭取は日つてゐたさうだが▲事實は一月位もつき以上の日を要せぬと決著をつけぬらしい▲某銀行頭取日く譽猫なぞは出來ない事を知らぬらしい▲俸給生活者は他銀行の事でも分てゐるが俸給生活者は比較的收入がよい頃になつて昇給さする會社もあるやうで俸給生活者を御得意とする京城の小賣商者は賣行き頗る良好だと云ふ▲所がその値段を一向下げぬ節しは安くなつても小賣りは其値段を一向下げぬ御しは安くなつても小賣は高い時代と多くな隔たらぬ▲然る小賣商ホク／＼ものであるがその反者を求むる聲が段々高くなつて來る▲京取の第一期株主總會は來月の二十日頃らしいが初日は無配當であらう▲すれば二三分なら出來もしやうが初期は利益繰越したらうと云ふ

株式（小反撥）

▲前場小競合

昨後場低商下の翌日とて今朝は參觀所にも來客可なりに多く安値待ちの買注文入り込みたる形勢にして十八圓ヨークには相當の買手ある模樣なりしが井口近藤買り金龍吉見買にて八圓丁度と十錢安に寄付き跡七圓九十錢と觀きたるも二の廻り八圓と戻し三の廻り十錢と跳ね結局二三十錢の値巾に落付きたるのみにて出來も小幅小競りの裡に大引せり其他の雜株は殖銀新五十枚新田買田中買にて十二圓四十錢と付き東亞新百枚田中賣金龍犬晶吉見買にて二十五圓四十錢より五十錢と出來せり

▲後場引締る

前場小競合の氣先後場はマバラ買ひの場面となり寄付は同事ながら跡ずり／＼引締りて八十錢と擡げ二の廻り七八十錢を採み合中なり共他は仁取納いて一圓方上伸し乙部にては安信十五圓稀鐵七圓八十錢仁取百五十圓五十錢の端株商內あり內地物とては商船七十五圓三十錢と出來せり

安値待人氣

相場の氣味としては面白からぬと左りとて安値を突込み得る程の新規材料もなく同時に强氣の進出に價する目新らしき好資料あるにあらねば双方警戒を事とし動機待の態度を取り積極的の活動に出でざるのみか個々に手仕舞を急ぐ爲め高低共に頼りなくして是れ昨今の相場が崩れんとして崩れず仲びんとして仲び得ず半呑半吐の中途半端の掘合ある所以なるべく從つて前日引尻高の氣味より當然今一段のボンヤリを豫期され今朝の市場が存外の實物薄に手堅かりしも安値には諸勢力の仕込玉は或る一人の手に歸し既に名義書換を了したるなど看過し難き注目點にして押目買入氣の聊か復興して財界の前途觀に於ても從來の如く盲目的の悲觀を試みず幾分安定の事實ありとし之を樂觀せんとしつゝあるに徵すれば機會だに熟せば相當の活躍を呈する順序を辿らるさかとも觀測さる

漢銀株煽揚

漢城銀行株は三十圓見當の氣配に久しく保合ひ居たるが今朝金龍田中筋より二圓五十迄の買聲あり跡三十三圓迄切揚したるも商內出來せず賣物薄の商狀を呈したり

二息後の局面は如何

▲綿糸の反落に大阪がへたれば生糸の安定に東京が氣を持つて來ろ綿糸安か賣つてよいやら生糸高を買つてよいやら迷はさるゝ相場だ▲主力株や鐘紡や船株が重々しい歩調となるさ砂糖株や肥料が循環的に頭を擡げ出す▲主要株に對する買氣が一巡して端株に移つて來たのがさけ相場の最も居るのであるか端株が循環的後買けるゝ所に上げ相場の宿命がある出し手の暴迷は此處に培はれつゝある

▲斯くして反動の反動を告げた相場は特殊株の突飛な他處に見て大概に於て一息きの商狀となつた▲借て一息付いた相場が今後那邊に展開するかは云ふまでもなく材料次第の問題で確たる斷案の下しやうもないが兎に角賣方の踏物一巡して後の仲力は無論新規買に待つの外はないのである

▲然かし新規買の出現は主として財界の安定に依つて始めて求められる譯だが幾分安定に復したやうでも今日は幾多の不安を藏する今日さするなら年末接近の警戒旁々恐らく有力の買物は出ぬと云ふのが妥當ではあるまいか

▲左りながら悲觀の中心であつた綿業界を始めとし生糸砂糖肥料鐵類等重要商品界が陰極時代を通過し徐々整理の歩を進めて漸次安定氣分を增加しつゝあることが否定され以上は最早此方面の脅威が從來の如くなり得ぬは當然の歸結であらねばならぬ▲八月より九月に掛け總ての方面を極端に悲觀して資產能の人氣の下に置逸られても遂に之に耐ねて下げ游に賣込みの反動を惹起するに至つた事實を回顧する時は今後の相場は矛盾の材料では其以上に壓迫すること出來ぬ理の當然に相違ない▲而して當時の悲觀よりもより以上に悲觀ずべきものがなく財界が多少とも安定味を帶び來れる今日に於ては股界株界の大危機は將來に存せずして過去に葬られたるものとしてよくはあるまいか▲此見地からして一息後の局面は敢て悲觀の要なく餘力ある物色買旺盛さ相俟つて必ず循環的に買上げられると觀てよさゝうた▲無論一氣に立直り得るの活況は期待されぬがお荷物を消化するに遲れて堅味を加へ來る順序を辿るのであらうかさ

京城現株市場出來値（十日）

銘柄		前場	後場	銘柄		前場	後場	銘柄		前場	後場
京取	引寄	一八、〇〇 一八、一〇	一八、一〇 一八、二〇	商銀	引寄	…	…	京電	引寄	…	…
殖新	引寄	一二、四〇	一二、三〇	同新	引寄	…	…	同新	引寄	…	…
東新	引寄	…	…	漢銀	引寄	…	三三、〇〇	電興	引寄	…	…
東亞新	引寄	二五、四〇 二五、五〇	…	同新	引寄	…	…	東亞	引寄	…	…
仁取	引寄	…	一五〇、〇〇 一五〇、五〇	韓銀	引寄	…	…	朝煙	引寄	…	…
鮮銀	引寄	…	…	東拓	引寄	…	…	朝郵	引寄	…	…
同新	引寄	…	…	鮮土	引寄	…	…	殖鐵	引寄	…	…
殖銀	引寄	…	…	朝紡	引寄	…	…	中鐵	引寄	…	…
百銀	引寄	…	…	滿毛	引寄	…	…	滿蒙	引寄	…	…
								同新	引寄	…	…

主要株歩み値段

	京取		累計
	前場	後場	
寄付	一八、〇〇	一八、一〇	
出來高	甲 千六百四十枚 乙 六十三枚	七萬七千百九十枚	三千七百十二枚

場內氣配

東拓新十三圓三十錢賣▲仁取百五十一圓賣五十圓五十錢賣▲鮮銀新三十三圓八十錢買▲殖銀四十三圓五十錢買▲商銀三十八圓買▲同新十七圓五十錢買▲東拓五十圓五十錢賣▲漢銀三十三圓五十錢買▲朝紡十二圓五十錢買▲東亞五十七圓五十錢買▲電興五十錢買▲殖鐵八圓買七圓八十錢買

乙部の出來値

今朝の乙部は京取端株十七圓九十錢及び十八圓上取四十九圓と一圓安大阪商船七十六圓臺灣製糖新二十七圓五十錢と小二圓高く賣銀八圓三十錢と端株商內ありたり他は賣買呼聲は左の如し

安信十四圓八十錢買五十錢買▲大東八十圓買▲商船新二十三圓五十錢買▲東京證券買▲日本鐵五十三圓買▲日本證券交換買

交互計算法當分不認可

大連證券交換所は其の創立當初の目的の如く交互計算法に依る組合員間の有價證券現物賣買を開始すべく組合員を募集し既に百餘名より證據金を徴し一方關東廳に對し現物賣買開始の認可を申請したる處關東廳にては現物賣買交互計算が遂に不知不識の間に定期類似の營業に陷る懸念あるを以て關東州取引所法第三條に抵觸するものとなし認可を與へざる事に決定せるが或る消息通の談に依れば證券交換所重役が昨今俄かに現物賣買の認可を申請せるは素より認可を受ける目的に非ずして同會社株式相場の釣上策に外ならずと稱す

東京先物電報

（十日前場）東株一三四、五〇▲郵船一二三、五七〇▲鐘紡二三、六〇▲日糖八七、〇〇▲滿毛八一、〇〇（近藤）

▲…法の不備さに乘じて起したらもいづれも好まからずにるを公平なる立場より見れば取引所さ雖も一種の賭場に外ならざるを以て各種の弊害を以て投機の機會を與へるも事は徒に非ざるを以て大連證券交換所の希望通り現物賣買の認可を得る事は困難なるへしさ（大連）

東京現株特電

銘柄	十日前場	九日後場
鮮銀	一〇、五〇	一一、〇〇
同新	一三、〇〇	一三、〇〇
東拓	一三、〇〇	一三、〇〇
同新	一四、八〇	一四、八〇
滿鐵	一三、八〇	一三、八〇
同新	一〇、二〇	一〇、五〇
殖銀	一九、五〇	二〇、〇〇
同新	一四、〇〇	一四、〇〇
東株	一三、〇〇	一三、〇〇
連取	一三、〇〇	一三、〇〇
滿毛	二三、〇〇	二三、〇〇
朝紡	二二、〇〇	二二、〇〇
滿蒙	二二、〇〇	二二、〇〇

大阪株式特電

銘柄	十日前場寄付	九日後場大引
大株	一二七、四〇	一二九、五〇
郵船	一五〇、〇〇	一五〇、〇〇
同新	六〇、三〇	六〇、九〇
商船	七一、七〇	七一、八〇
同新	二三五、一〇	二四〇、〇〇
鐘紡	二三一、〇〇	二二五、〇〇
同新	一一九、一〇	一二〇、〇〇
東紡	七七、四〇	七八、九〇
東糖	四七、六〇	四六、五〇
上取		

大連株式特電

銘柄	十日前場大引	十日後場寄付
大株	一二九、八〇	一三〇、〇〇
郵船	一五〇、〇〇	
同新	六〇、一〇	
商船	七一、四〇	
同新	二四、五〇	
鐘紡	二三六、四〇	
同新	二三三、〇〇	二四〇、〇〇
東紡	一一九、八〇	
東糖	七八、三〇	一二七、七〇
上取	四七、三〇	四五、〇〇

〇九日

銘柄	先當	寄付	止め
連取	四〇、〇〇		三九、五〇
東滿	三九、五〇		三九、二〇
滿新			

株界片々

製糸家は操短々々と騷ぎかりして一向に其の効果が擧らない▲製糸家の操短は依然又揚底的に掛け聲ばかり十日からは愈製糸家の操短を實行するも底的にやると云ふ▲何々座の中には今や十萬糖かの滯貨がないと云ふもあるがそれも十萬かと云ふ位此の滯貨が片附かねば以上のたゞ打撃▲何は帝政が▲コラ千五百圓を打割つても承知しれぬぞと一寸ゴチ々しなやつてら▲其の手は桑名の燒蛤ならぬ國家貿易の大宗君▲サア俺がドカリと尻餅を搗いて見せるから引起し得るならサツト起して見い▲と云ふ調子で押々立直らうとしないので▲帝國組合を採むこと一方ならず重役會議で毎日頭の天邊から湯氣を立てゝ居る斯くて捻り出した名案は本月二十日から向ふ十八日間全國製糸家に一齊操業休止の强要だ▲そして全國製糸家亦此の問題に就いて一騷談やらうと云ふのだか▲蠶農一致で何時も喧々しい決議が裏切る昼しからぬ製糸家が居るから始末に了へぬ▲今度こそは決議を單なる飾物にせず多少の犧牲を忍んでも嚴格に實行なさいよ▲糸價は釣り上げたし製產は殖やしたしそんな蟲の好い事ばかり考へて居るから何時まで經つても糸の鐘は解けないので▲糸價が釣り上りさうにもない▲見ん此際に生產制限に若くはない▲綿糸は四割操短の効能が現はれてピン／＼跳廻つて居るぢやないか

米況（前付）

仁川期米 十日前場

買氣旺盛の場面は今朝阪地入電の未著にも拘はらず當出來ざるが中二十四圓七十錢と叩き先十九圓五十錢と何れも頭重き引

第二節 大阪寄二十六圓〇二錢の移りに當出來ざるも中軟派の瑟引賣り叩きに六十錢と叩きしが小口軟派の手詰まりに四十六錢より二錢と下迪り先限も共の勿か押目は⊕⊗団丸張出市の買進みにて五十錢と盛返し出際は四十錢を目途て賣物に下押して引

第三節 當出來ざるが中六十五錢一錢と頭重きに先四十四五錢と保合ひ九錢と上迪りせしも閉散に買物續かず七錢と引

第四節 當出來ず中六十二錢先四十九錢より六錢と釘付けに引

▲第五節 當出來ず中六十一錢より三錢と依然持合ひ先五十錢より二三錢と焦付七錢と引

第六節 當二十二圓八十錢中六十九錢と變くきろに先五十五錢より三錢と弛み四錢と閑散に大引せり

內地商人の見解

今秋は盛んに內地の商人が朝鮮各地へ入込んでは視察をなして居るさ之れ全く米價の解決問題たる重大な鍵を鮮米が握れるに依るものと云ふも得べく去れば視察の結果十中の七歩までは鮮米崩れの一暴落を豫期して歸途につく向多き模樣なるも亦中には之れにて鮮米も豐作相場の消息を知破したるもの遂見做し定期は人氣の浴長にて多少の行過ぎ等を免れざるも肝心の正米が二十圓を下廻りては假令豐作氣分に醉へる鮮農と雖も容易に賣急がぬと云ふ事は過般の群山米穀聯合大會でも一致された議論と同じく四圓の事情が到底許すまいと此の滯底見め如く觀測せし向もありしさか何れも劣らぬ見解なれば何さも否認し能はざるが併し目下の正米安が實力ある眞の收穫に伴ふ農家の斷定し難きのみか收穫に伴ふ農家の小使取りに賣出だし僅かの浮動米安に過ぎざるものゝ如く前の大勢を支配すべき農家の翻つた居る觀あれば而して高値を主張されたる觀あれば目先の不勢に盲目し難き者あらんか

正米と期米

鮮米が出る可くして出で來ぬのは何やかやらと五月蠅問題が次から次へさ鮮地で起るから移出力が餘程減せられて居る何分にも本秋は大收穫であるから夫れで出て來るとなると又復一時に鮮地の集散地は米山となる事となつて內地米としても農家の頭が從前とは餘程變つて來たから夫れ夫れ迄の如くには頑强に賣り惜しむ事も無く且つは出來秋が多少の減收はあらうとするも大豐作には違いないから賣り出して來るには違いない且つ安かる可き時に際して居るのだから一段の又先走り的の相場を出さずしてはすまないであらう軟派ではあるが此の如く硬軟兩派の旗幟が鮮明で無いのだから突き込んで賣る事も出來ず又硬軟兩派の名目からして相場其物の値合に依づて軟さもなり硬さもなるのであるから硬派は何處迄も軟派でなければならぬと云ふわけでは無いのだから一本調子に行かなければならぬ事も無い大勢として未だ／＼安値が有るに決まつて居るが其い所があるに決まつて居るが其れを判る限りは大崩落と云ふ事も無い大勢も期米としては最早特別の材料の無い限りは正米は頑くに期米に鞘ので來るうが正米は大崩落と云ふも無いであるうが正米は順くに期米に鞘せて來る事となるであらうから期米が先き走りをして何所迄も行くものさして考ふる時は正期循環作用に依つて考へても到底免れぬ事々あれば期米が此上の崩落あるさするならば正米は夫れを追い隨けより以上の運力で瓦落を告げるであらうと云ふのは正米筋の或者の說であるが果して當つて居るか否やは吾は識らぬが正米の崩れのある事は是認するもよい正米筋の信する丈けの事もありとするは聊か早計の嫌がある不の惡聰した云ふ如く正米が漸く惡聰時代の如くには見る事が出來ぬであらう何されば期米の反撥あつても正米が夫れに添はぬと云ふ現象よりして此論る

仲買店
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長四〇四番二〇番
電略（ア）又（ヘカチ）

正米の前途觀

正米の前途觀今後の米價は果して高いか安いか又安いと見て其原因は那邊にあるかが最も消息に通じた某正米商の語る今後の先づ安からうと見何の時頃に成つたら引返すかと疑問で一寸見當が附きかねると尤も安いと見るには夫れ相當の原因があるが第一地方農民の生活程度は不景氣に成つても決して低くなつてゐないと云ふのが大なる原因で勿論物價殊に生活必需要品が下落しないのが主因かも知れぬが是が爲め農民は持つてゐる米を賣る米を賣る米が豐年で年よりも二割も餘計獲れた併し從來の點は金融が今日此頃の樣な財界の狀態では到底賣らぬと頑張つても融通は附けたが今ピツタリと止まつてゐるから勢ひ持米を賣放すより他に途はない然も市場には購買力が薄い結果相場以外の安値さ附けるのでも賣られねならぬ是だ米のトン／＼出で來る原因で又安値を持續する理由でもあるが大なる事情の梗塞さない限り金融が圓滑に成るまでは米の値は安いと見れば好い斯る際に急築倉庫や常平倉の必要が起る譯で若し是等へ完全なれば金融は決して梗塞しない併し政府の調節策等は絕對にない方が上策である云々

京城正米市場

當地正米は前報の如く共後賣物薄の爲め相場は雖佚張り弗々手放しあり表面高唱へになるも內意軟弱にして唱へば地撈上去二十一圓七八十錢見當なるも此邊買手なし

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町
齋藤榮之助
電話長三六七三六九
電略（サン）又（ヤマサ）

	九日前場	十日前場	公定	平均値段	報入
寄付	九、六〇〇	九、六〇〇			
止値	九、六〇〇				
高値	九、三五〇				
安値	九、五〇〇				
一節	九、五九〇				
二節	九、五九〇				
三節	九、四八〇				
四節	九、四七〇				
五節	九、三三〇				
六節	九、五三〇				
當限	二一、九五七				
中限	二〇、八九〇				
先限	二〇、九五〇				

出來高 七萬七千石 二千石 五千百石
現在組高 十萬四千五百石
累計 五百九十六萬八千四百石

田中金兵衛商店
期米 現米 其他穀物仲買
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
電話長三六九

後場相變らず

第一節 大阪前止め六圓〇一錢後寄十錢の入電にて後場は當出來ず中二十圓五十九錢先十九圓四十四錢と寄付
▲二節 當出來ず中二十圓六十錢先十九圓四十八錢より四十七錢引

期米雜觀

相場が動くの動かんのと云つて見た處が昨後場の三節の如き十九圓五十錢とタツター一本の値が付いた切り後は坪折師サンも早ヒャンとも謂はぬ有樣だが動ける筈がない同時に客も亦コンナ張合ひのない喧嘩も無いから仕方が無い結局は落付ならにくい所だから默つて居るの大事は然しの當り居る何處と云ふ所で自然に安値を招くを寄氣が利いて居るかも知れぬと云ふ向が多いので向更一面に閑散が時間が何時も悲觀的の材料を持出した所でどうかと云ふ事が此れでも決して悲觀的と云へない相場で後場だと云ふ事から寄せてきた新手に一動き位いはと云ふ所で千圓四五萬を置く所でも相場の定むる以上に中限は一節から分ば二十圓此の當時迄に先は此の八百限り此の位に動くと云つても價格の頭を大きく抑さない事は此の近くは是れ以上の相場に新規の手頃の上り下りは仕事だに何處かの處で反撥されるものゝ人々の安心の見解が何か正

東京期米特電

○十日前場 當限 寄付 止め
中限 寄付 止め
先限 寄付 止め

十日後場 二六、三五 二六、三五 二六、四〇 二六、三九

大阪期米特電

○十日前場

	當限	中限	先限
寄付	二十六圓九十四錢	二十六圓十錢	二十六圓四十錢
一節	二十六圓	二十四圓九十錢	二十六圓十七錢
二節	二十六圓二十八錢		
三節	二十六圓九十九錢		
四節			
五節	安値		
高値			

下關期米特電

○十日後場

	當限	中限	先限
寄付	二十六圓〇九錢	二十七圓丁度	二十六圓二十八錢
二節		二十六圓四十錢	
三節		二十六圓三十八錢	
四節		二十六圓三十七錢	
五節			

○十日前場 寄付 止め
當限 二四、九九 二五、〇一
中限 二四、八九
先限 二四、一三 二四、二五

各地後場電報

九日後場止め
東京 二六、一八 下關
兵庫 二六、九六 名古屋
桑名 二五、〇二 大阪
熊本 二四、九一

釜山正米特電

內地期米は軟弱を告げしも新出廻り多く不押しの氣味にて三等柳力二十五圓五十錢同新米二十五圓五十錢良二十五圓七十錢同新米二十五圓四十錢所にて各々六百以の高いありた

群山正米特電

十一月未限二十三圓三十錢十二月中限三圓二十錢現物六圓七十錢（十日）

大阪三品特電

○十日前場寄付 十日前場大引

	寄付	大引
十一月限	三三、〇〇	三三、一〇
十二月限	三三、〇〇	三三、二〇
一月限	三三、八〇	三三、八〇
二月限	三三、五〇	三三、六〇
三月限	三三、七〇	三三、七〇
四月限	三三、六〇	三三、六〇

橫濱生絲特電

○十日前場
當限寄付 一五五、〇〇
中限寄付 一六二、一〇

銑鐵落付模樣

數月來漸落の一途を辿り前途殆ど測り難き形勢に在りし銑鐵は生產大減少と輸入杜絕との爲め在荷漸次減少し且つ役物の一部の折柄銑鐵材の好勢に誘惑され漸く底固く落付模樣を呈するに至れるも一般經濟界は尙依然暗雲の中にありて未だ安心する能はざれば目先大反撥は望み難かるべし

輕快ナル 益々好評

作業用事務服

和洋服御注文 各種服地 ハイカラ御用 背廣各種作業服 其他一切 大小 ナッパ服 仕立 カタログ郵呈

京城本町一丁目五一
高野製作所
振替京城四六〇番

天下の名釀

白鶴

發賣元
合資會社
增田屋商店
仁川府本町

地方通信開始

▲株式生絲 大阪東京仁川兵庫下關其他各地
▲期米綿糸 市場詳細入電す京仁間專用電話終日連接し當通の電信を併用すべし
▲通信は著金次第指定に依り急報す（規定書送呈）
京城電報通信社改 京城府南大門通三丁目參拾番地

京城電報通信社
本社電話 長 一八三一 三三六 四 三四〇 二九 京取 一二六 五七四
發信略語ケイゼウ（デン）

募集
左記各地に支局主任又は通信員を募集す希望の方は至急履歴書送附又は御來談あれ
支局 仁川 海州 平壤 大邱 木浦 元山 群山 鎮南浦 新義州 安東縣 奉天 長春 大連

滋養糖
大印
DOGS BRAND NURTLOGEN
弘田博士外五博士實驗推薦
各醫科大學各專門學校御用
說明書進呈
牛乳にて小兒を育つる場合小兒の體質を强健肥大ならしめんとせば本品を混用して完全なる榮養を與へらるべし
各藥店取扱
和光堂京城支店
京城本町一丁目電話九九番

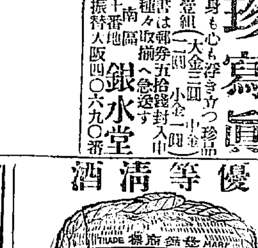
京城電氣動力使用者大會

拜啓秋冷の候愈々御盛祥奉賀候陳者京城電氣株式會社に於て動力使用料改正發表有之候處今回の改正率に依れば從來に比し非常なる高率にて生產費に多大の打擊を蒙り到底堪へざる處に有之候就ては右善後策に付親敷御協議申上度候間來る十一月十三日午後壹時長谷川町公會堂に御參集相成る樣致度此段得貴意候也

京城電氣動力使用者大會
發起人一同

電氣動力使用者各位

絕好の獵季に入り申候
各種獵銃 空氣銃 拳銃 獵具 火藥類 完備



鷄林商事株式會社
平壤大和町七番地
長電話一八番
振替京城五五三三番

EUKIRIN
神經衰弱特效
ユーキリン
種類 錠劑 散劑 末 二五錠入 一〇〇錠入 價 壹圓

本品ハ本邦蛋白化學ノ泰斗タル帝國大學敎授鈴木博士創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ
本品ハ營養ヲ增進シ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症。腺病。重病回復期ニ適ス。（說明書アリ進呈ス）
本社 東京日本橋區室町三丁目
出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

堅牢無比、防寒第一
オニタビ
東京
寺田合名會社

商標
お臺所の改造の第一歩と
ふじ忠醬油
御愛用を乞ふ

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 七百六拾五萬圓
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉

本店 朝鮮京城南大門通
振替口座 京城三三三番

支店出張所
內地（東京 大阪 神戶 下關）
朝鮮（釜山 大邱 仁川 平壤 鎮南浦 元山 群山 木浦 會寧 羅南 新義州）
滿洲（大連 旅順 開原 長春 奉天 哈爾賓 四平街 營口 鄭家屯 吉林 安東縣 龍井村 遼陽 齊々哈爾 滿洲里）
支那（上海 青島 天津 濟南）
露領（浦潮斯德（貨幣交換所）ハバロフスク 齊多）
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

リン病
照會あれば服藥數時間にして御困りの方はハガキでも効なく日迄の治療に今や驚く
ソ理的反應現る新研究の他に類のない最新藥を知らして上げます
明石市中町 加古藥研究所

調劑確實有效保證
大學病院撰範方劑
KAZEPIRIN
カゼピリン
熱 風
樂天堂製藥株式會社

若き男女の好むメズラシイヱ
美人奇拔珍寫眞
一見して身も心も浮き立つ珍品各拾貳枚壹組（大金三圓 中金二圓 小金一圓）見本案內書は郵券五拾錢封入申込まれよ種々取揃へ急送す
大阪市南區阪町四十番地
銀水堂
振替大阪四〇六九〇番

主治効能
一滴千金
外用
不可飮
ぬり藥
リウマチス 神經痛 ひびやけ 肋膜炎。打撲傷。きづ類。いんきん。たむし。肩のこり。靴傷。水虫。齒痛
皮膚病諸症
には一瓶にて驚可効驗現はる

定價 五十錢 二十錢 一圓
全國藥店に販賣せり
大阪東區北久寶寺町貳丁目
發賣元 三木滑商店
振替大阪八八〇〇番

優等淸酒

一鶴
本莊酒店
京城永樂町二丁目 電話六五四番
本莊支店
仁川京町 電話二二六番
本莊支店
安東縣大和橋通 電話一一〇番